

# マニュアルを上手に活用しよう！

基本操作を  
知りたい

## 必ず最初にお読みください

### 安心してお使いいただくために



安全に使うために重要な事項が記載されています。

必ずお読みください。

### さあ始めよう（本書）

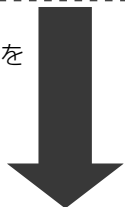


Windowsのセットアップ、ウイルスチェックなどについて紹介。

このマニュアルからスタート！

もっと詳しく機能を  
知りたい

アプリケーションを  
使いたい




### 応用にチャレンジ



パソコン本体の機能や設定、ハードウェアについて紹介。

### サイバー サポート CyberSupport for TOSHIBA

パソコンの画面上で見えるマニュアルです。  
**デスクトップ上の【サイバーサポート】アイコン（）をダブルクリック。**

見たいページを探すには…

詳しい操作方法  
☞『図解で読むマニュアル』

## 知りたいことがどのマニュアルに 書いてあるのかわからない！！

『さあ始めよう』（本書）の「付録 1  
知りたいことを簡単検索！」をご覧ください。

## パソコンの用語がわからない！！

〈その1〉


『さあ始めよう』（本書）の「付録 2  
用語集」をご覧ください。

『さあ始めよう』で使用している用語につ  
いて説明しています。

## できるdynabook



パソコンの画面で見えるマニュアルです。  
Windows、インターネット、メールの基本操作についてレッスン形式で紹介。

デスクトップ上の【できるdynabook】アイコン（）をダブルクリック。

## 図解で読むマニュアル



パソコンでオリジナルCD/DVDを作るなど色々な機能を紹介。  
パソコンを楽しむならこの一冊！


マニュアル中の（検索）のあとに記載されているキーワードを入力し、[検索] ボタンをクリックします。

例：  
《サイバースポーツ(検索)：ユーザパスワード》

これを入力！



## 〈その2〉

CyberSupportの「用語集」をご覧ください。  
一般的なパソコン用語について説明しています。  
サイバースポーツ画面の【用語集】ボタン（）をクリック。



## Windowsの基本操作を忘れてしまった！ アシストシート



操作のポイントを確認できるこのシートが活躍！  
お問い合わせ先も記載。

## パソコンの調子がおかしい！わからない！ 困ったときは



困ったときやパソコンにトラブルがあったときにお読みください。  
まずは「トラブルを解消するには」で原因を探りましょう！

## サポート体制は？ 東芝PCサポートのご案内



※ご購入の時期によって、表紙は異なることがあります。

# もくじ

もくじ .....	2
はじめに .....	4

## 1章 パソコンの準備をする

9

1 確認する .....	10
2 適切な場所に置く .....	11
3 Windows のセットアップ .....	12
4 電源を切る／入れる .....	27
5 ドメインに接続する .....	31

## 2章 基本操作を覚えよう

33

1 各部の名前 .....	34
① 前面図 .....	34
② 背面図 .....	35
③ 裏面図 .....	36
2 タブレットペン .....	39
① タブレットペンについて .....	39
3 タブレットモード .....	43
① タブレットモードとは .....	43
② ディスプレイを回転する .....	45
③ パソコンを振ってアプリケーションなどを起動する .....	46
④ 入力パネルを使う .....	48
4 タッチパッドとマウス .....	52
① タッチパッド .....	52
② タッチパッドの設定 .....	56
③ マウス .....	57
④ マウスの設定 .....	60
5 キーボード .....	62
① キーボード図 .....	62
② キーシフトインジケータの切り替え .....	64

6	CD / DVD .....	66
①	CD / DVD のセット .....	67
②	CD / DVD の取り出し .....	68
7	システムインジケータ .....	70

### 3章 ウィルスや不正アクセスを防ぐ 71

1	ウィルスチェック／セキュリティ対策 .....	72
①	ウィルスチェックソフトについて .....	72
2	マカフィー・セキュリティ対策 .....	74
①	マカフィー・セキュリティ対策のインストール .....	74
②	マカフィー・セキュリティセンターでチェックする .....	75
3	ウィルスバスター .....	79
①	ウィルスバスターのインストール .....	79
②	ウィルスバスターでチェックする .....	80

### 4章 パスワードについて 83

1	Windows ログオンパスワード .....	84
①	Windows ログオンパスワードの設定 .....	84
②	Windows ログオンパスワードの入力 .....	85
2	サインログオン .....	88
3	その他のパスワード .....	90

### 5章 パソコンと長くつきあうために 91

1	パソコンの知っておきたいこと .....	92
2	Windows の知っておきたいこと .....	96
3	お客様登録をする .....	97
①	東芝 ID (TID) お客様登録のおすすめ .....	97
②	その他のユーザ登録 .....	105

### 付録 107









1	知りたいことを簡単検索！ .....	108
2	用語集 .....	116

# はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
本製品を安全に正しく使うために重要な事項が、同梱の冊子『安心してお使いいただくために』に記載されています。必ずお読みになり、正しくお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

本書は、次の決まりに従って書かれています。


## 記号の意味

 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。
 お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
 メモ	知っていると便利な内容を示します。
 役立つ 操作集	知っていると役に立つ操作を示します。
 参照  参照	このマニュアルや他のマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合 … 「 」 他のマニュアルへの参照の場合 … 『 』 サイバーサポート、できる dynabook への参照の場合 … 《 》 サイバーサポートにはさまざまな情報が搭載されており、自然語で検索できます。

- \*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- \*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- \*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。


## ■用語集について

本書では、巻末に「用語集」を用意しています。わからない用語があるときなど、本書を読み進めるために活用してください。

 用語集「付録 2 用語集」

## 用語について

本書では、次のように定義します。

- タブレットペン**      dynabook 用タブレットペンを示します。
- システム**              特に説明がない場合は、使用しているオペレーティングシステム (OS) を示します。
- アプリケーションまたはアプリケーションソフト**  
アプリケーションソフトウェアを示します。
- Windows XP**          特に説明がない場合は、Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition 2005 operating system 日本語版を示します。
- MS-IME**                Microsoft® IME 2003 / ナチュラル インพุット 2003 を示します。
- Microsoft Office**      Microsoft® Office Personal Edition 2003 を示します。
- サイバーサポート**      CyberSupport for TOSHIBA を示します。
- ドライブ**                DVD スーパーマルチドライブ (Double Layer 対応) を示します。
-  **参照** 詳細について『応用にチャレンジ 1 章 5 ドライブ』

## 記載について

- ・ 記載内容によっては、一部のモデルにのみ該当する項目があります。その場合は、「用語について」のモデル分けに準じて、「\*\*\*\*モデルのみ」と注記します。
- ・ インターネット接続については、内蔵モデムを使用した接続を前提に説明しています。
- ・ アプリケーションについては、本製品にプレインストールまたは同梱の CD / DVD からインストールしたバージョンを使用することを前提に説明しています。
- ・ 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。

## Trademarks

- ・ Microsoft、Windows、Windows Media、OneNote、Outlookは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel、インテル、Celeron は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・ CyberSupport、BeatJam、ホームページミックスは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- ・ CyberSupport、BeatJam、ホームページミックス /R.2は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、CyberSupport、BeatJam、ホームページミックス /R.2にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- ・ i.LINK と i.LINK ロゴは商標です。
- ・ LaLaVoice、ConfigFree は株式会社東芝の登録商標です。
- ・ 「駅前探検倶楽部」、「駅探」は登録商標です。
- ・ The 翻訳、The 翻訳インターネットは東芝ソリューション株式会社の商標です。
- ・ Adobe、Adobe Reader、Photoshop は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標ならびに登録商標です。
- ・ 駅すばあとは、株式会社ヴァル研究所の登録商標です。
- ・ プロアトラスは、株式会社アルプス社および株式会社アルプス出版社の登録商標です。
- ・ McAfee、VirusScan およびマカフィーは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。
- ・ TRENDMICRO、ウイルスバスターはトレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- ・ InterVideo、WinDVD、WinDVD Creator は InterVideo, Inc. の登録商標または商標です。
- ・ Sonic RecordNow!は Sonic Solutions の登録商標です。
- ・ 「できる」は、株式会社インプレスの登録商標です。
- ・ おえかきくらぶは株式会社ワコムアイティの登録商標です。
- ・ infoPepper は東芝情報システム株式会社の登録商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

## プロセッサ (CPU) に関するご注意

本製品に使用されているプロセッサ (CPU) の処理能力は次のような条件によって違いが現れます。

- ・ 周辺機器を接続して本製品を使用している場合
- ・ AC アダプタを接続せずバッテリー駆動にて本製品を使用する場合
- ・ マルチメディアゲームや特殊効果を含む映像を本製品にてお楽しみの場合
- ・ 本製品を通常の電話回線、もしくは低速度のネットワークに接続して使用する場合
- ・ 複雑な造形に使用するソフト (例えば、運用に高性能コンピュータが必要に設計されているデザイン用アプリケーションソフト) を本製品上で使用する場合
- ・ 気圧が低い高所にて本製品を使用する場合  
目安として、標高 1,000 メートル (3,280 フィート) 以上をお考えください。
- ・ 目安として、気温 5 ~ 30°C (高所の場合 25°C) の範囲を超えるような外気温の状態では本製品を使用する場合

本製品のハードウェア構成に変更が生じる場合、CPU の処理能力が実際には仕様と異なる場合があります。

また、ある状況下においては、本製品は自動的にシャットダウンする場合があります。これは、当社が推奨する設定、使用環境の範囲を超えた状態で本製品が使用された場合、お客様のデータの喪失、破損、本製品自体に対する損害の危険を減らすための通常の保護機能です。なお、このようにデータの喪失、破損の危険がありますので、必ず定期的にデータを外部記録機器にて保存してください。また、プロセッサが最適の処理能力を発揮するよう、当社が推奨する状態にて本製品をご使用ください。この他の使用制限事項につきましては取扱説明書をお読みください。また、詳細な情報については東芝 PC ダイアル 0570-00-3100 にお問い合わせください。

## 著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製 (データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守のうえ、適切な使用を心がけてください。



## リリース情報について

「リリース情報」には、本製品を使用するうえでの注意事項などが記述されています。必ずお読みください。次の操作を行うと表示されます。

- ① [スタート] → [すべてのプログラム] → [はじめに] → [リリース情報] をクリックする

## お願い

- ・本製品の内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）、アプリケーション以外をインストールした場合の動作保証はできません。
- ・Windows のシステムツールまたは『困ったときは』に記載している手順以外の方法で、パーティションを変更・削除・追加しないでください。ソフトウェアの領域を壊すおそれがあります。
- ・内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）、アプリケーションは、本製品でのみ利用できます。
- ・購入時に定められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- ・本製品に内蔵されている画像を、本製品での壁紙以外の用途に使用することを禁じます。
- ・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、使用している機種を確認後、近くの保守サービスに依頼してください。パスワードの解除を保守サービスに依頼する場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様自身を確認できる物）の提示が必要となります。
- ・本製品はセキュリティ対策のためのパスワードの設定や、無線 LAN の暗号化設定などの機能を備えていますが、完全なセキュリティ保護を保証するものではありません。  
セキュリティの問題の発生や、生じた損害に関し、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ご使用の際は必ず本書をはじめとする取扱説明書と『エンドユーザ使用許諾契約書』および『ソフトウェアに関する注意事項』をお読みください。
- ・アプリケーションによっては初回起動時に使用許諾書が表示されます。アプリケーションを使用するには使用許諾書に同意してください。  
使用許諾書に同意すると、2 回目以降は使用許諾書の表示はされませんが、再セットアップを行った場合には使用許諾書が表示されます。

本製品のお客様登録（ユーザ登録）をあらかじめ行っていただくようお願いしております。本体同梱の『お客様登録カード』またはインターネット経由で登録できます。

 参照 詳細について「5 章 3 お客様登録をする」

『保証書』は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

# 1 章

## パソコンの準備をする

本章では、本製品の設置場所、Windows のセットアップ、電源の切りかた／入れかたなど、本製品をお買い上げいただいてから実際に使い始めるまでの準備について説明しています。

---

1	確認する	10
2	適切な場所に置く	11
3	Windows のセットアップ	12
4	電源を切る／入れる	27
5	ドメインに接続する	31

# 1 確認する

## ● はじめに確認してください

本製品を使用する際は必ず本書をはじめとする取扱説明書と『エンドユーザ使用許諾契約書』および『ソフトウェアに関する注意事項』を読んでください。

『dynabook R10/1シリーズをお使いのかたへ』を参照して同梱物を確認した後、次の点を確認してください。

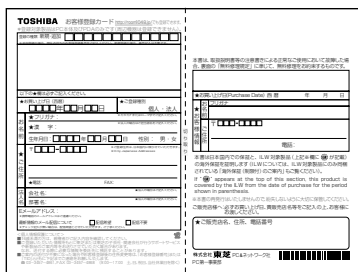
### ■型番と製造番号を確認

パソコン本体の裏側に型番と製造番号が記載されています。保証書の番号と同じ番号かを確認してください。番号が違っていたら、購入した販売店に問い合わせてください。

 記載位置について ⇨ 「2章 1 各部の名前」

### ■保証書は大切に保管

故障やトラブルが起こった場合、保証書があれば保証期間中（保証期間については保証書を確認してください）は東芝の保守サービスが受けられます。保証書に記載の内容を読んで、確認した後、大切に保管してください。



### ■海外保証を受けるには

海外で使用するときは「海外保証（制限付）」（ILW: International Limited Warranty）により、海外の所定の地域で、保証書に記載の無料修理規定および制限事項・確認事項の範囲内で修理サービスを利用できます。

利用方法、保証の詳細については『海外保証（制限付）のご案内』の記載内容および保証書に記載の無料修理規定を読んで、確認してください。

### ■Product Keyは大切に保管

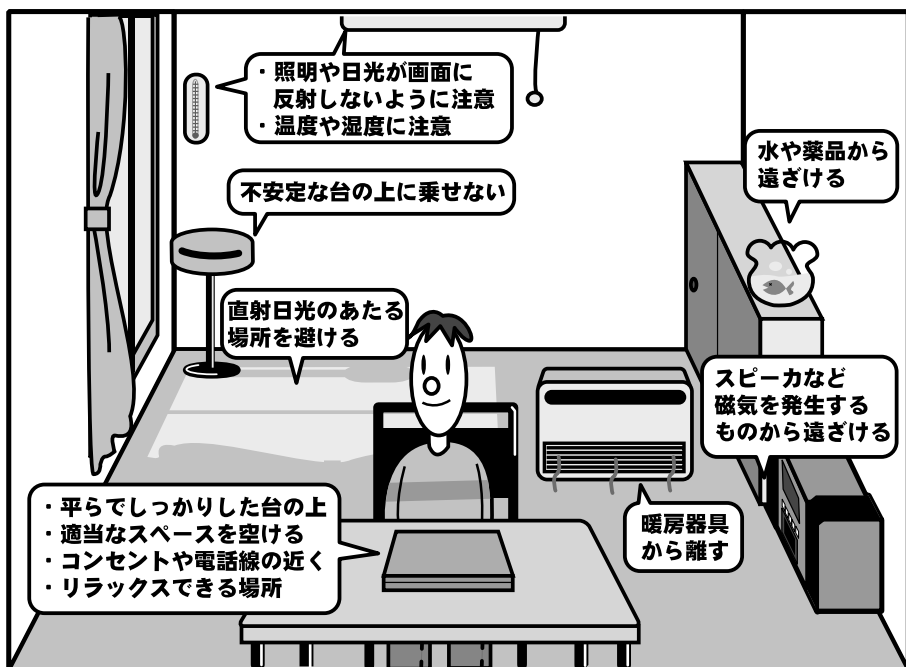
本製品には、パソコン用基本ソフト（OS）としてマイクロソフト社製のWindowsが用意されています。

このWindowsにそれぞれ割り当てられている管理番号を「Product Key」といいます。

Product Keyはパソコン本体に貼られているラベルに印刷されています。このラベルは絶対になくさないようにしてください。再発行はできません。紛失した場合、マイクロソフト社からの保守サービスが受けられなくなります。

## 2 適切な場所に置く

### ● 適切な場所に置いてください ————— ●●●●●●●●



- 人間にとって住みやすい温度と湿度の環境が、パソコンにも最適な環境とされています。湿気、直射日光やディスプレイへの反射光は苦手。強い磁気を発するスピーカの近くや、暖房が直接あたる場所もよくありません。
- 不安定な場所に置くと、パソコンが落ちたり倒れたりするおそれがあり、故障やケガにつながります。パソコンは安定した場所に置いてください。
- 磁石、スピーカ、テレビ、磁気プレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。
- ラジオやテレビ受信機の近くで使用しないでください。ラジオやテレビの受信障害を引き起こすことがあります。
- パソコン本体から携帯電話、および他の無線通信装置を離してください。
- パソコンの放熱口（通風孔）をふさがないでください。

# 3 Windowsのセットアップ

初めて電源を入れたときは、Windowsのセットアップを行う必要があります。Windowsのセットアップは、パソコンを使えるようにするための操作です。セットアップには約10分かかります（作業時間は人によって多少異なります）。作業を始める前に、同梱の冊子『安心してお使いいただくために』を必ず読んでください。特に電源コードやACアダプタの取り扱いについて、注意事項を守ってください。

## 操作の流れ

### パソコンの準備をする

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 電源コードとACアダプタの接続 | ▷ 13ページ |
| 電源を入れる          | ▷ 14ページ |



### Windowsのセットアップをする

- |             |         |
|-------------|---------|
| 使用許諾契約書への同意 | ▷ 17ページ |
| コンピュータ名の入力  | ▷ 18ページ |
| ユーザ名の入力     | ▷ 23ページ |

## セットアップをするときの注意

### 周辺機器は接続しないでください

- セットアップはACアダプタと電源コードのみを接続した状態でいきます。セットアップが完了するまでプリンタ、マウス、USBフロッピーディスクドライブなどの周辺機器やLANケーブルは接続しないでください。

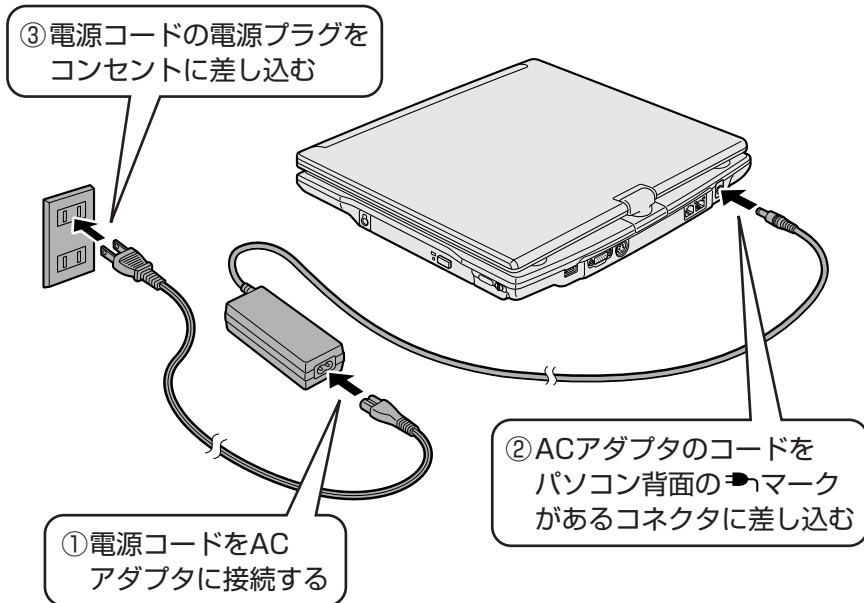
### 途中で電源を切らないでください

- セットアップの途中で電源スイッチをスライドしたり電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり修理が必要となることがあります。

### 操作は時間をあけないでください

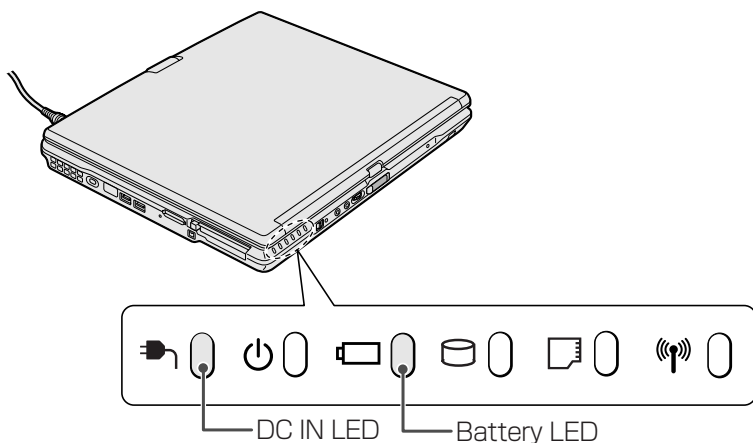
- セットアップ中にキー操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。  
30分以上タッチパッドやキーを操作しなかった場合、画面に表示される内容が見えなくなる場合がありますが、故障ではありません。  
もう1度表示するには、**[SHIFT]** キーを押すか、タッチパッドをさわってください。

## 電源コードとACアダプタを接続する



### ■接続すると

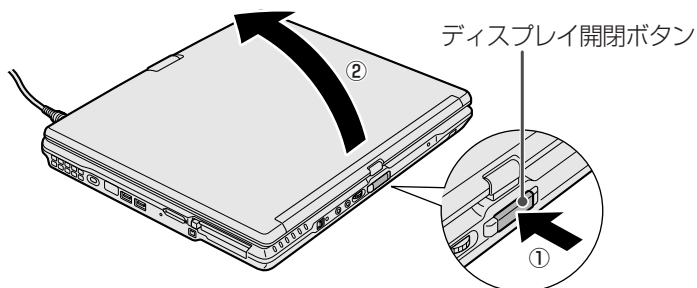
- DC IN LEDが緑色に点灯します。また、Battery LEDがオレンジ色に点灯し、バッテリーへの充電が自動的に始まります。



## 電源を入れる

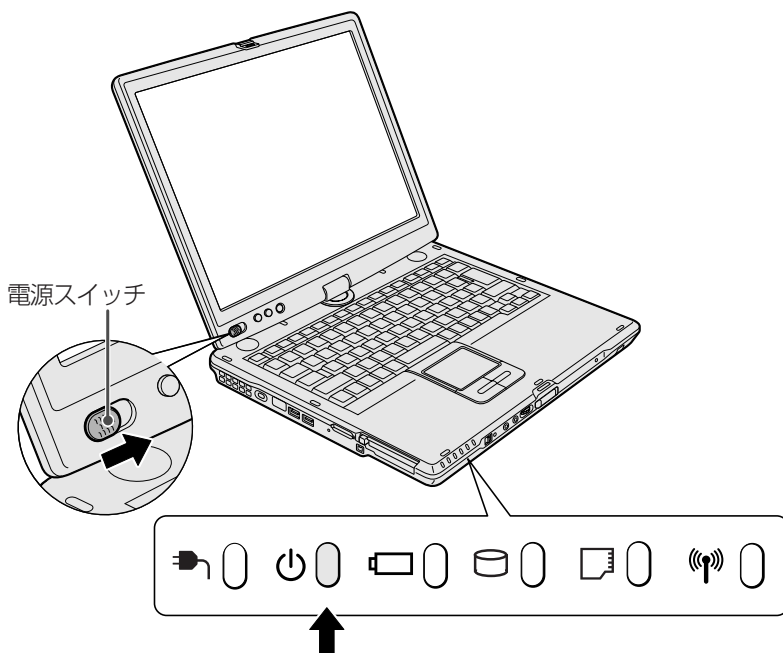
### 1 パソコンのディスプレイを開ける

- ディスプレイを開閉するときは、傷や汚れがつくのを防ぐために、液晶ディスプレイ部分には触れないようにしてください。
- ディスプレイ開閉ボタンを押し①、ディスプレイをゆっくり起こします②。



### 2 電源スイッチをスライドする

- Power LEDが緑色に点灯します。



# Microsoft Windowsへようこそ

パソコンが起動したら、[Microsoft Windowsへようこそ] 画面とキーボード画面が表示され、音楽が流れます。



- Windowsのセットアップ中にわからないことがあれば、ヘルプを確認することができます。ヘルプを表示するには、画面右下の ボタンをクリックするか[F1]キーを押します。
- 音量はボリュームダイヤルで調節できます。

ボリュームダイヤル  
 ⇨「2章 1 各部の名前」

- タブレットペンで操作してセットアップすることもできます。タブレットペンで文字入力をする場合は、セットアップ画面のなかに表示されているキーボード画面を使用します。
- 本書では、このあとの画面はキーボード画面を除いた状態で説明します。

## キーボード画面を移動するには？

キーボード画面は移動できます。

キーボード画面が説明文やボタンに重なっている場合は、移動してください。

キーボード画面の青いバーに「」（ポインタ）を合わせ、タッチパッドの左ボタンを押したまま、別の指をタッチパッド上で移動すると、指の動きに合わせてキーボード画面が移動します。

目的の位置で左ボタンから指を離してください。

タブレットペンを使用するときは、キーボード画面の青いバーをタブレットペンのペン先でタッチし、そのままタブレットペンをディスプレイ上で移動すると、タブレットペンの動きに合わせてキーボード画面が移動します。目的の位置でディスプレイからタブレットペンを離してください。

ポインタを合わせる  
 またはタブレットペンでタッチする



ポインタと一緒に移動

Esc	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	-	=	Back	Home	Print
Tab	Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P	[	]	Enter	End	Print
Caps	A	S	D	F	G	H	J	K	L	;	'	~	Enter	Del	PrintScn
Shift	Z	X	C	V	B	N	M	,	.	/	>	Shift	Insert	Pause	
Ctrl	Alt	Fn	Alt	Fn	Alt	Fn	Alt	Fn	Alt	Fn	Alt	Fn	Func	SoftLk	




# Microsoft Windows へようこそ

## 1 [次へ] ボタンをクリックする



- [使用許諾契約] 画面が表示されます。

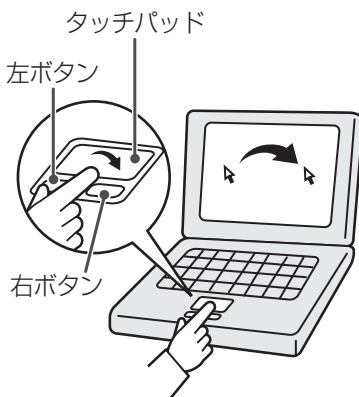
### クリックとは？

タッチパッドに指をおいて、上下左右に動かすと、指の動きにあわせてディスプレイ上の「」(ポインタ)が動きます。

目的の位置にポインタをあわせたあと、左ボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。

 詳しい使いかた  
↳ 「2章 4-① タッチパッド」

タブレットペンの場合は、ペン先で画面上をタッチします。



## 使用許諾契約書に同意する

- 1 [使用許諾契約] の内容を確認し、[同意します] の左にある  をクリックする



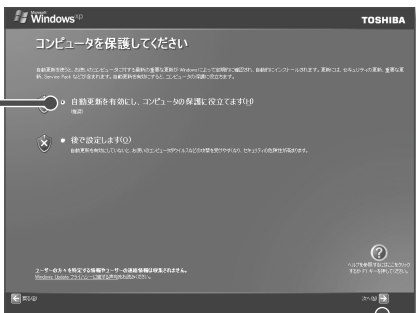
- 契約書の続きを表示するには、契約書が表示されている画面の右側にある  ボタンをクリックします。
- をクリックすると  になります。
- 契約に同意しないと、セットアップを続けることはできず、Windowsを使用することはできません。

- 2 [次へ] ボタンをクリックする

- [コンピュータを保護してください] 画面が表示されます。

## コンピュータを保護する

- 1 [自動更新を有効にし、コンピュータの保護に役立ってます] の左にある  をクリックする

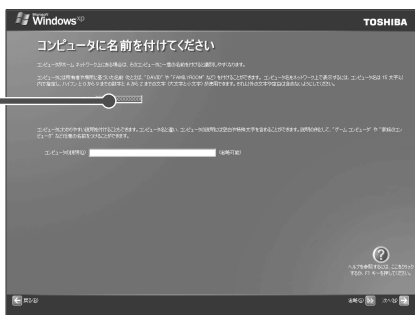


- 2 [次へ] ボタンをクリックする


- [コンピュータに名前を付けてください] 画面が表示されます。

# コンピュータの名前を入力する

## 1 コンピュータの名前を入力する



- ネットワークを使用する場合は必ず入力してください。
- 半角英数字で任意の文字列を入力してください。このとき、同じネットワークに接続するコンピュータとは別の名前にしてください。
- 「|」(カーソル)が表示されている位置から文字の入力ができます。
- パソコン本体のキーボードを使った入力のほかに、キーボード画面をタブレットペンで操作して入力することもできます。

参照  文字入力について ⇨ 『アシストシート』

- ネットワークを使用しない場合は、[省略]をクリックしてください。  
[管理者パスワードを設定してください]画面が表示されます。「管理者パスワードを設定する」(20ページ参照)へ進んでください。

### ■ 入力を間違えた文字を削除する

- ・ カーソルの左側の文字を削除する…… **BACKSPACE** キー  
キーボード画面の場合は **Bksp** キーです。
  - ・ カーソルの右側の文字を削除する…… **DEL** キー  
キーボード画面の場合は **Del** キーです。
- カーソルを左右に動かすには、**←** キーまたは **→** キーを押します。

## コンピュータの名前を入力する

### 1 [次へ] ボタンをクリックする



- [管理者パスワードを設定してください] 画面が表示されます。

# 管理者パスワードを設定する

## 1 [管理者パスワード]と[パスワードの確認入力]にパスワードを入力する



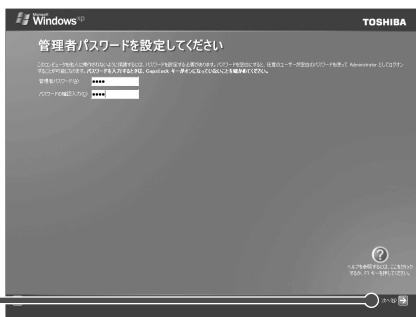
- Administratorと呼ばれる管理者のユーザアカウントのパスワードを設定します。管理者のユーザアカウントでは、コンピュータにフルアクセスできます。
- [管理者パスワード] 欄での入力後、**[TAB]**キーを押すと「|」が[パスワードの確認入力] 欄に移動します。

### ■パスワード

パスワードには、半角の英数文字および記号を使用することができます。パスワードは大文字と小文字が区別されますので注意してください。例えば「PASSWORD」と「password」は別のパスワードとして識別されます。

 入力に使うキーの位置について「2章 5 キーボード」

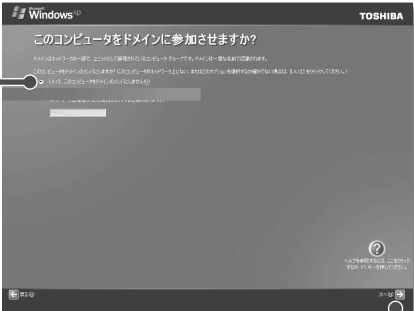
## 2 [次へ] ボタンをクリックする



- [このコンピュータをドメインに参加させますか?] 画面が表示されます。ドメインの設定は、セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略した場合について説明します。

## ドメインを設定する

- 1 [いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません] の左にある  をクリックする



- をクリックすると  になります。

- 2 [次へ] ボタンをクリックする

- [インターネットに接続する方法を指定してください。] 画面が表示されます。[インターネットに接続する方法を指定してください。] 画面ではなく [インターネット接続が選択されませんでした。] 画面が表示されることもあります。
- 画面が表示される前に、[インターネット接続を確認しています] 画面が表示されることがあります。この画面では何も操作する必要はありません。そのまま次の画面が表示されるのをお待ちください。

## インターネット接続方法を省略する

### 1 [省略] ボタンをクリックする



- セットアップ完了後に行えるのでここでは省略します。

参照 インターネットの接続  
⇒ 《できるdynabook》

- [インターネット接続が選択されませんでした] 画面が表示された場合も、[省略] ボタンをクリックしてください。

- [Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?] 画面が表示されます。

## ユーザ登録をキャンセルする

### 1 [いいえ、今回はユーザー登録しません] の左にある をクリックする



- セットアップ完了後に行えるので、ここでは省略します。

参照 Windows XPのユーザ登録  
⇒ 「5章 3 お客様登録をする」

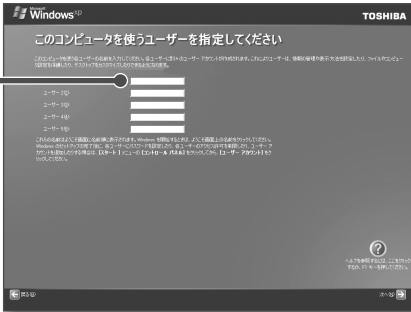
- をクリックすると  になります。

### 2 [次へ] ボタンをクリックする

- [このコンピュータを使うユーザーを指定してください] 画面が表示されます。

## ユーザ名を入力する

### 1 [ユーザー1] 欄に使う人の名前を入力する



- パソコン本体のキーボードを使った入力のほかに、キーボード画面をタブレットペンで操作して入力することもできます。
- 文字の入力方法については、『アシストシート』に簡単な説明がありますので、参照してください。また、入力に使うキーの位置については、「2章 5 キーボード」を参照してください。
- Windows XPでは複数のユーザを設定し、それぞれのユーザごとに別々の環境を構築できますが、ここでは1人の名前だけ入力します。

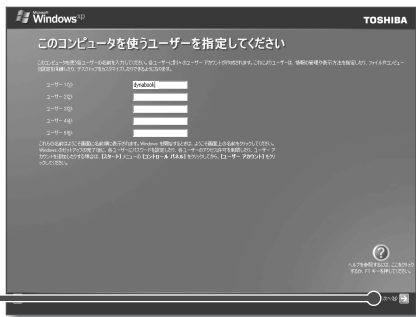
「dynabook」と入力するときは、キーボードで **[半/全]** キーを押してから、**[D][Y][N][A][B][O][O][K]** と押します。

キーを押しても文字が表示されない場合は、[ユーザー] 欄に「|」が点滅しながら表示されていることを確認してください。「|」はカーソルといい、表示されている位置から文字などを入力できます。表示されていないときは、[ユーザー] 欄をクリックしてください。



## ユーザ名入力を終了する

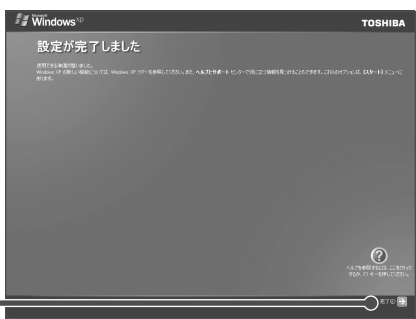
### 1 [次へ] ボタンをクリックする



- [設定が完了しました] 画面が表示されます。

## セットアップを完了する

### 1 [完了] ボタンをクリックする



- 画面に砂時計「⌚」が表示されているときは、パソコンが考えたり作業をしている状態です。⌚が消えてから操作してください。

- Windowsのセットアップが終了するとパソコンが自動的に再起動します。続いてパソコンの環境設定を行うプログラムと「Tablet PCへようこそ」プログラムが起動します。まず「パソコンの環境を整える」(25ページ参照)でパソコンの環境を整える操作を行います。ポインタを [PC診断] 画面の上に置き、クリックしてください。
- 「Tablet PCへようこそ」はタブレットペンの操作を学習するプログラムです(26ページ参照)。
- 購入後初めてセットアップした場合は、日付と時刻の設定をしてください(30ページ参照)。

## パソコンの環境を整える

- パソコンが再起動した後、パソコンを診断しているメッセージが表示されます。
- 診断が終了すると、パソコンの環境設定を行うメッセージが表示されます。

### 1 [次へ] ボタンをクリックする

- 環境設定が終了すると、「ウイルス駆除ソフトのインストール」画面が表示されます。

ウイルス駆除ソフト（ウイルスチェックソフト）のインストールは後から行うことができますが、パソコンの安全上、ここでインストールしておくことをおすすめします。

 ウイルスチェックソフトについて ⇨ 「3章 ウイルスや不正アクセスを防ぐ」

### 2 [McAfee VirusScan / Personal Firewall Plus] または [ウイルスバスター2005] の左にある をクリックする

- ウイルスチェックソフトは、「マカフィー・ウイルススキャン（McAfee VirusScan）/マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス（McAfee Personal Firewall Plus）」と「ウイルスバスター」の2種類が用意されています。各ソフトの特徴は次のとおりです。状況に合わせて選択してください。

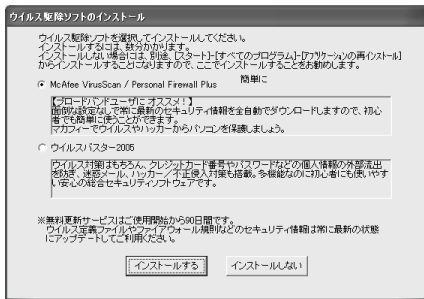
#### ・マカフィー・ウイルススキャン/マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス

ブロードバンドを使用されているユーザにおすすめです。

面倒な設定なしで常に最新のセキュリティを全自動でダウンロードしますので、初心者のかたにも使いやすくなっています。

#### ・ウイルスバスター

ウイルス対策はもちろん、クレジットカード番号やパスワードなどの個人情報の外部流出を防ぎ、迷惑メール、ハッカー/不正侵入対策も搭載。多機能なのに初心者にも使いやすい安心の総合セキュリティソフトウェアです。



- インストールは後で行うこともできます。今すぐインストールしない場合は、[インストールしない] ボタンをクリックし、手順4へ進んでください。

### 3 [インストールする] ボタンをクリックする

- インストール中のメッセージが表示されます。
- インストールが完了すると、パソコンの環境設定が終了したメッセージが表示されます。

### 4 [再起動] ボタンをクリックする

- パソコンが再起動します。
- 後からウイルスチェックソフトをインストールする場合は、「3章 ウィルスや不正アクセスを防ぐ」をご覧ください。

## 「Tablet PCへようこそ」プログラム

タブレット

「Tablet PCへようこそ」プログラムは、タブレットペンでのクリックや文字入力など、タブレットPCの基本操作を学べるプログラムです。画面の指示に従って操作する「Tablet PC 入門」と、インターネットに接続して対話型レッスンを行う

「Tablet PC チュートリアル」があります。

購入時はWindowsログオン時に起動する設定になっています。[次回からこのメッセージを表示しない] をチェックし、[閉じる] ボタン (✕) をクリックすると、Windowsログオン時に起動しなくなります。

プログラムを終了した後も、次の手順で同じプログラムを起動することができます。

- 「Tablet PC 入門」の起動
  - ① [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [すべてのプログラム] → [Tablet PC 入門] をクリックする
- 「Tablet PC チュートリアル」の起動
  - ① [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [すべてのプログラム] → [Tablet PC] → [Tablet PC チュートリアル] をクリックする

# 4 電源を切る／入れる

## 電源を切る




電源を切る正しい手順を覚えましょう。

間違った操作を行うと、故障したり大切なデータを失うおそれがあります。

「東芝サインログオン」の「環境設定」画面で「東芝サインログオンを使用する」にチェックが入っていると、ドメインに参加している場合と同じ操作になります。

参照  「東芝サインログオン」について  「4章 2 サインログオン」

### お願い 電源を切る前に

- 必要なデータは必ず保存してください。保存されていないデータは消失します。
- 起動中のアプリケーションは終了してください。
- DC IN  LED、Power  LED、Battery  LED以外のLEDが点灯中は、電源を切らないでください。データが消失するおそれがあります。

### 1 [スタート] ボタンをクリックする



### 2 [終了オプション] をクリックする

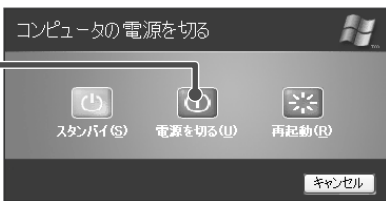
- ドメイン参加している場合、[終了オプション] は [シャットダウン] と表示されます。



(表示例)

- [コンピュータの電源を切る] 画面が表示されます。

### 3 [電源を切る] をクリックする



- Windowsが終了し、電源が切れます。Power  LEDが消灯します。

## ■ドメイン参加している場合

[Windowsのシャットダウン] 画面で▼ ボタンをクリックし①、[シャットダウン] を選択し②、[OK] ボタンをクリックしてください。



Windowsが終了し、電源が切れます。Power LEDが消灯します。

## お願い 電源を切った後は

- パソコン本体に接続している機器（周辺機器）の電源は、パソコン本体の電源を切った後に切ってください。
- ディスプレイは静かに閉じてください。強く閉じると衝撃でパソコン本体が故障する場合があります。
- パソコン本体や周辺機器の電源は、切った後すぐに入れないでください。故障の原因となります。

## 再起動とスタンバイ

Windowsを終了した後、すぐにもう1度起動することを「再起動」といいます。パソコンの設定を変えたときやパソコンがスムーズに動かなくなってしまったときなどに行います。

- ① [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [終了オプション] をクリックする  
ドメイン参加している場合、[終了オプション] は [シャットダウン] と表示されます。
- ② [再起動] をクリックする  
ドメイン参加している場合、[Windowsのシャットダウン] 画面で▼ ボタンをクリックし、[再起動] を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

スタンバイについては、『応用にチャレンジ 4章 3-① スタンバイ』を参照してください。

## 電源を入れる

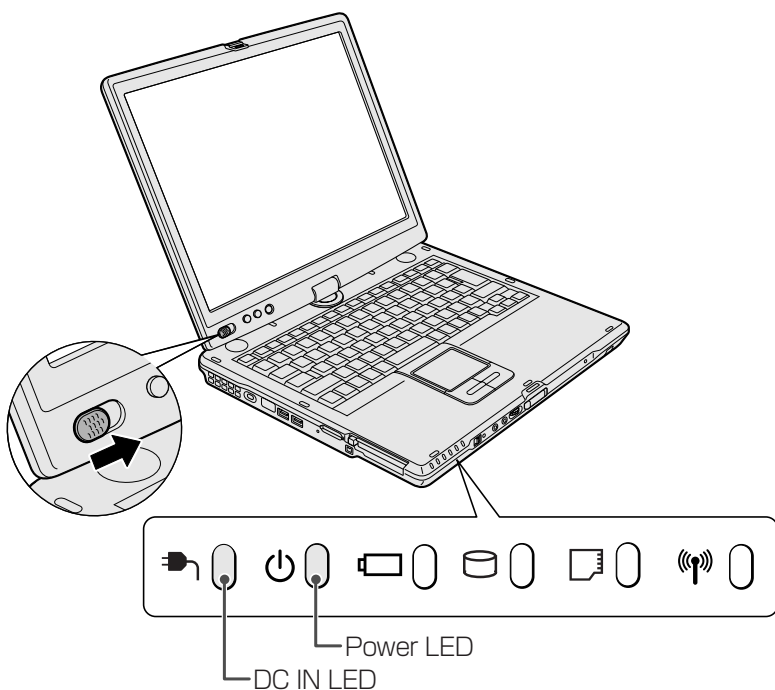
Windowsセットアップを終えた後は、次の手順で電源を入れます。

### お願い 電源を入れる前に

- 各スロットにメディアなどをセットしている場合は取り出してください。
- プリンタなどの周辺機器を接続している場合は、パソコン本体より先に周辺機器の電源を入れてください。



### 1 電源スイッチをスライドする

- Power LEDが緑色に点灯します。



## ■ 電源に関する表示

電源の状態は次のシステムインジケータの点灯状態で確認することができます。電源に関係あるインジケータとそれぞれの意味は次のとおりです。










	状態	パソコン本体の状態
DC IN  LED	緑の点灯	ACアダプタを接続している
	オレンジの点滅	異常警告 (ACアダプタ、バッテリーまたはパソコン本体の異常) *1
	消灯	ACアダプタを接続していない
Power  LED	緑の点灯	電源ON
	オレンジの点滅 または点灯*2	スタンバイ中
	消灯	電源OFF、休止状態中

\*1 電源に関するトラブルについては、『困ったときは』を参照してください。

\*2 購入時はオレンジの点滅に設定されています。  
設定変更については、『応用にチャレンジ 6章』を参照してください。

## 日付と時刻の設定

購入後初めてセットアップを終えた後は、次の手順で日付と時刻を現在にあわせませす。

- ① [スタート] ボタンをクリックし、表示されたメニューから [コントロールパネル] をクリックする
- ② [  日付、時刻、地域と言語のオプション ] をクリックする
- ③ [  日付と時刻 ] をクリックする  
[日付と時刻のプロパティ] 画面が表示されます。
- ④ [日付] 欄の  または  をクリックして年号をあわせる
- ⑤ [日付] 欄の  をクリックして月をあわせる
- ⑥ [日付] 欄のカレンダーで日をクリックする
- ⑦ [時刻] 欄の  または  をクリックして時刻をあわせる  
変更する時/分/秒をクリックしてから、 または  をクリックします。
- ⑧ [OK] ボタンをクリックする

時刻は、画面右下の [通知領域] に表示されています。日付は、時刻表示部分にポインタをあわせるとしばらくして表示されます。  
正しく設定されているかどうか確認してください。

## 5 ドメインに接続する

企業内など、ある1つにまとまったネットワークをドメインと呼びます。ここでは、本製品をドメインに接続する設定方法を説明します。ドメインのユーザ名やパスワードなど、詳しい設定方法がわからない場合はネットワーク管理者に問い合わせてください。本製品を複数のユーザで使用している場合はAdministrator と呼ばれる管理者のユーザに切り替えてから設定を行ってください。

### 設定方法

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [パフォーマンスとメンテナンス] をクリックする
- 3 [コンピュータの基本的な情報を表示する] をクリックする
- 4 [コンピュータ名] タブで [変更] ボタンをクリックする
  - [システムのプロパティ] 画面が表示されます。
- 5 [ドメイン] の左にある○ をクリックしてから接続するドメインの名前を入力し、 [OK] ボタンをクリックする
- 6 ドメインの [ユーザー名] と [パスワード] を入力し、 [OK] ボタンをクリックする
- 7 [OK] ボタンをクリックする
- 8 [OK] ボタンをクリックする
  - パソコンを再起動してください。





## 2章

# 基本操作を覚えよう

このパソコン本体の各部について、名称、役割、基本操作などを説明しています。

また、タッチパッドやマウス、キーボードの使いかた、CD / DVD のセットのしかたなど、パソコンを使うために必要な基本操作を紹介しています。

---

1	各部の名前	34
2	タブレットペン	39
3	タブレットモード	43
4	タッチパッドとマウス	52
5	キーボード	62
6	CD / DVD	66
7	システムインジケータ	70

# 1 各部の名前

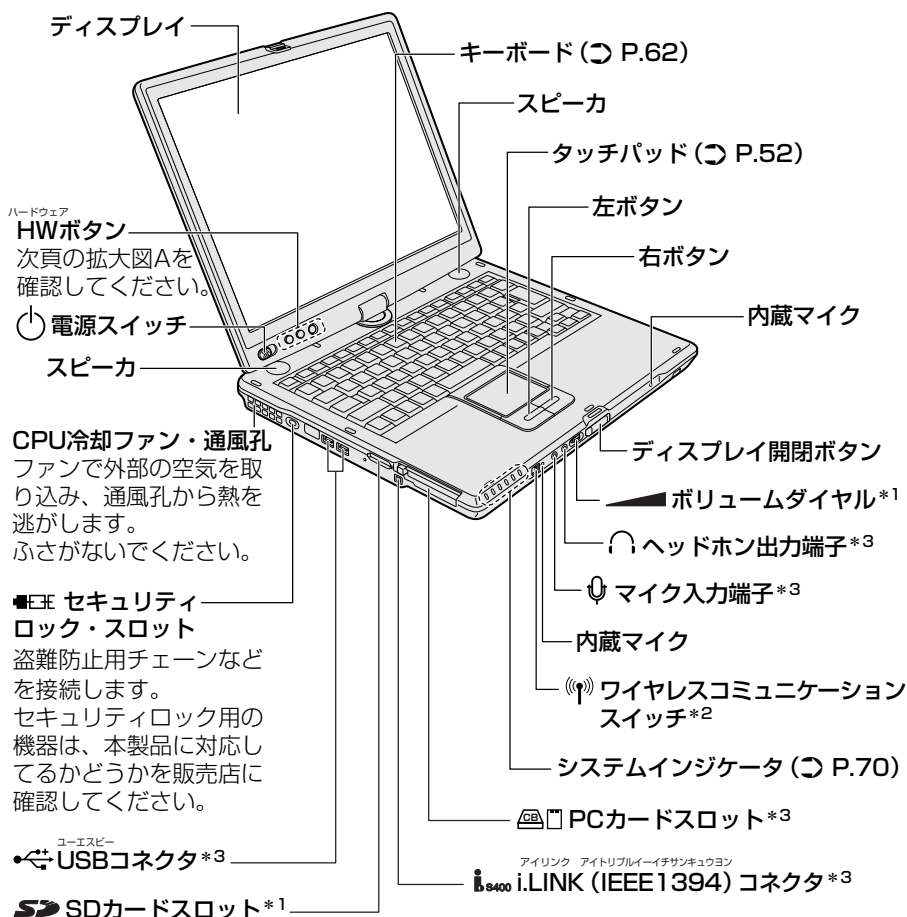
ここでは、各部の名前と機能を簡単に説明します。

それぞれについての詳しい説明は、各参照ページや各マニュアルを確認してください。

## メモ

本製品に表示されている、コネクタ、LED、スイッチのマーク（アイコン）、およびキーボード上のマーク（アイコン）はご購入いただいたモデルによっては、機能のないものがあります。

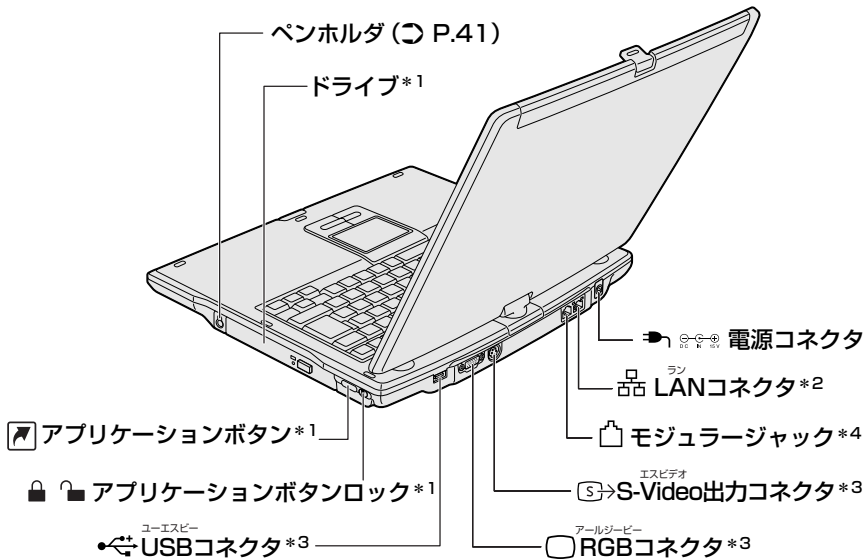
## 1 前面図



## 【拡大図 A】

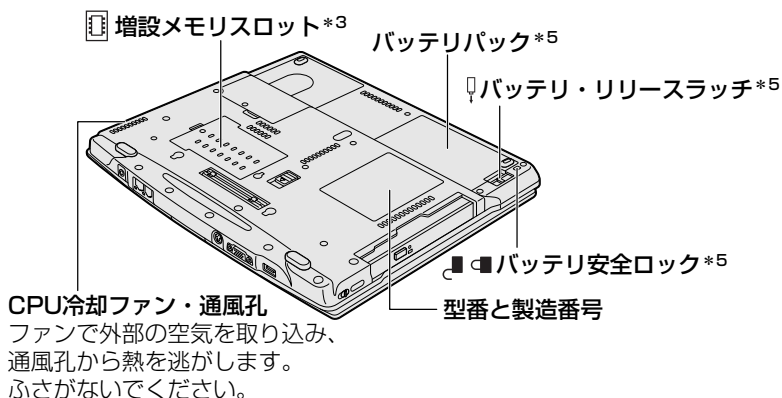


## 2 背面図



- \* 1 『応用にチャレンジ 1 章』を参照してください。
- \* 2 『応用にチャレンジ 2 章』を参照してください。
- \* 3 『応用にチャレンジ 3 章』を参照してください。
- \* 4 《できる dynabook》を参照してください。

### 3 裏面図



\*3 『応用にチャレンジ 3章』を参照してください。

\*5 『応用にチャレンジ 4章』を参照してください。

#### 警告

- 必ず、本製品付属のACアダプタを使用してください。本製品付属以外のACアダプタを使用すると電圧や(+)(-)の極性が異なることがあるため、火災・破裂・発熱のおそれがあります。
- パソコン本体にACアダプタを接続する場合、必ず「1章 パソコンの準備をする」に記載してある順番を守って接続してください。順番を守らないと、ACアダプタのDC出力プラグが帯電し、感電または軽いケガをする場合があります。また、一般的な注意として、ACアダプタのプラグをパソコン本体の電源コネクタ以外の金属部分に触れないようにしてください。
- 電源コードの電源プラグを長期間にわたってACコンセントに接続したままにしていると、電源プラグにホコリがたまる場合があります。火災・感電を防ぐために定期的にホコリをふき取ってください。

#### 注意

- お手入れの前には、必ずパソコンやパソコンの周辺機器の電源を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を切らずにお手入れを始めると、感電するおそれがあります。

**お願い**

- 機器に強い衝撃や外圧を与えないように注意してください。製品には精密部品を使用しておりますので、強い衝撃や外圧を加えると部品が故障するおそれがあります。
- パソコン本体は、推奨している置きかた、持ちかたで使用してください。パソコン本体が過熱し、自動的にシャットダウンする場合があります。



シャットダウンについて

「はじめに - プロセッサ (CPU) に関するご注意」

**ファン、通風孔について**

- CPU 冷却ファン、通風孔のホコリなどがたまっている場合はふき取ってください。
- CPU 冷却ファン、通風孔を身体や物でふさがないでください。



CPU 冷却ファン、通風孔「本章 1-① 前面図」「本章 1-③ 裏面図」

**【電源コードの仕様】**

本製品に同梱されている電源コードは、日本の規格にのみ準拠しています。

使用できる電圧 (AC) は、100V です。

必ず AC100V のコンセントで使用してください。

\*取得規格は、電気用品安全法です。

その他の地域で使用する場合は、当該国・地域の法令・安全規格に適合した電源コードを購入してください。

**【ACアダプタの仕様】**

入力：AC100-240V、1.5A、50-60Hz

出力：DC15V 4A

## お願い パソコン本体／ACアダプタ／電源コードの取り扱いと手入れ

- 『安心してお使いいただくために』に、パソコン本体、ACアダプタ、電源コードを使用するときに守ってほしいことが記述されています。  
あらかじめその記述をよく読んで、必ず指示を守ってください。
- 機器の汚れは、柔らかい乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、水に浸した布を固くしぼってからふきます。  
ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 薬品や殺虫剤などをかけないでください。
- ディスプレイは静かに閉じてください。
- 使用できる環境は次のとおりです。<sup>\*1</sup>  
温度 5～35℃、湿度 20～80%
- 次のような場所で使用や保管をしないでください。  
直射日光の当たる場所／非常に高温または低温になる場所／急激な温度変化のある場所（結露を防ぐため）／強い磁気を帯びた場所（スピーカなどの近く）／ホコリの多い場所／振動の激しい場所／薬品の充満している場所／薬品に触れる場所
- 使用中に本体の底面やACアダプタが熱くなることがあります。本体の動作状況により発熱しているだけで、故障ではありません。
- 電源コードの電源プラグを長期間にわたってACコンセントに接続したままにしていると、電源プラグにホコリがたまることがあります。火災・感電を防ぐために定期的にホコリをふき取ってください。

<sup>\*1</sup> 使用環境条件は、本製品の動作を保証する温湿度条件であり、性能を保証するものではありません。

## 2 タブレットペン

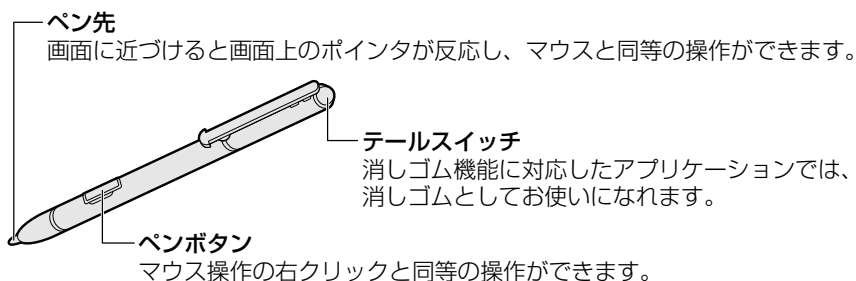
付属のタブレットペンは本体のディスプレイ上で、メニューの選択やデータの入力に使用します。


### 1 タブレットペンについて

パソコン本体に同梱されている箱に、タブレットペン、替え芯、芯抜きが入っていますので取り出してください。

替え芯、芯抜きはなくさないよう大切に保管してください。

### 1 タブレットペンの使いかた

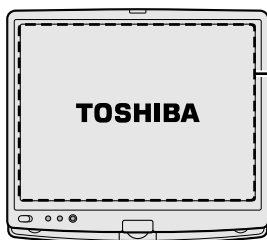


クリック	ペン先で画面上のアイコンや項目にタッチします。 「タップ」と同義語です。
ダブルクリック	ペン先で画面上のアイコンや項目にすばやく2回タッチします。
ドラッグアンドドロップ	画面上のアイコンや項目に1回タッチしたまま、ペン先をアイコンやフォルダから離さずに目的の位置まで移動してから離します。
右クリック	ペンボタンを押しながらペン先で画面上のアイコンや項目にタッチします。 または、画面上のアイコンや項目をタッチして押し続けます。 マウスアイコン (  ) が表示されたら画面からペン先を離すと、ポップアップメニューが表示されます。
消去	対応しているアプリケーションのみ使用できます。 テールスイッチの先が引っ込む程度に、テールスイッチを画面上の消したい部分に軽く押しつけます。



## お願い タブレットペンの使いかたについて

- 本体液晶ディスプレイには、同梱のタブレットペンを認識して筆圧を感知するデジタルライナーが組み込まれています。そのため、本体液晶ディスプレイの端側でペン操作を行う場合は表示部からタブレットペンを飛び出させないように使用してください。ディスプレイ画面の内側から外側にすばやくタブレットペンを操作すると認識されないことがあります。本体液晶ディスプレイの端側ではタブレットペンをゆっくり動かしてください。



点線で囲まれた部分（本体液晶ディスプレイ）がタブレットペンを認識する領域になります。

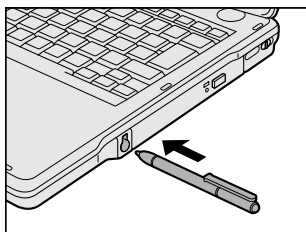
- タブレットペンに筆圧をかけたまま、本体液晶ディスプレイの内側から外側に操作すると、お使いのアプリケーションによっては、筆圧を感知しないことがあります。その場合、本体液晶ディスプレイの内側でタブレットペンを操作してください。

## 2 タブレットペンの収納と取り出し

タブレットペンはパソコン本体右側のペンホルダに収納できます。  
タブレットペンは同梱の箱の中に入っているのので、取り出して使用してください。

### 【収納】

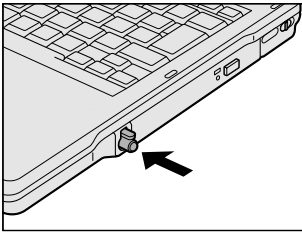
#### 1 タブレットペンをペンホルダに差し込む



カチッというまで差し込んでください。

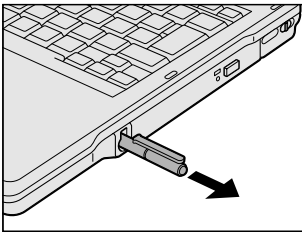
## 【取り出し】

## 1 タブレットペンを軽く押す



タブレットペンが少し出てきます。

## 2 タブレットペンをつかみ、抜く

**お願い** タブレットペンの取り扱いと手入れ

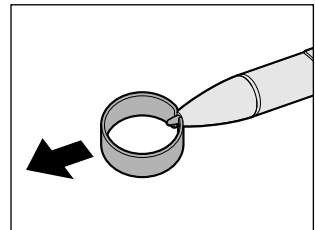
- ディスプレイの操作には付属のタブレットペンをご使用ください。
- 誤った使いかたをすると画面に傷がつくおそれがありますので、次のことを守ってください。
  - ・ 付属のタブレットペン以外（特に先端の鋭いもの）で画面を押さない
  - ・ 爪や、指輪などの金属が画面に触れないようにする
  - ・ 画面をむやみに強く押さない
- ペン先をディスプレイ上に強く押しつける、たたきつけるような使いかたをしないでください。また、タブレットペンを使用する前に芯が短くなっていないかをご確認ください。
- 湿度変化の激しい場所や直射日光の当たる車の中での使用、保管はお避けください。また、スイッチに荷重を加え続けると、誤動作したり特性劣化につながりますので、スイッチに荷重が加わらないように保管してください。
- タブレットペンは精密部品によって構成されています。強い衝撃が加わると誤動作したり特性劣化につながりますので、落下などしないように取り扱いにご注意ください。
- 磁石、スピーカ、テレビ、磁気プレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。

- ペン先およびペンボタンに必要以上の荷重を加えると寿命が短くなったり特性劣化につながりますので、無理な力を加えないでください。  
(ペン先、テールスイッチ、ペンボタンそれぞれ 1kg : 30 秒以下)
- タブレットペン内部に水が入ったり、結露させると、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 調整がずれたり、寿命が縮まる可能性がありますのでタブレットペンを分解しないでください。
- 化粧品や薬品がタブレットペンに付くと、外観や品質の劣化につながりますのでご注意ください。お手入れの際はアルコール、シンナー、ベンジンなど揮発性の液体は避け、シリコンクロスや乾いた布を使用してください。
- 曲がったり変形した芯を使いますとタブレットペンが誤動作することがありますので、芯に無理な力を加えたり曲げたりしないでください。
- 芯や芯抜きなどの小さな部品が、幼児などの口に入らないようにご注意ください。
- 不特定多数のユーザが使用するなど、上記内容を管理できないような環境で使用されて品質問題が発生した場合は、弊社としては責任を負いかねます。
- 芯先端部の丸みがなくなってきたら、付属の芯抜きか毛抜きのようなもので芯を抜いて交換してください。

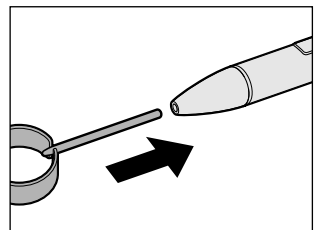
芯がすり減って短くなり過ぎると、引き抜くのが難しくなります。

芯が短くなり過ぎないうちに交換してください。

- ① 芯の先を芯抜きの丸いくぼみにあわせ、芯抜きではさむ
- ② 芯抜きを矢印の方向にまっすぐ引く



- ③ 替え芯を、丸くなっている方がペン先から外に出るような向きで、タブレットペンにまっすぐ挿入する



- タブレットペン、替え芯は消耗品です。  
タブレットペンを破損した場合、替え芯を使い切った場合は別売りの dynabook 用タブレットペン PASTY003 をご購入ください。

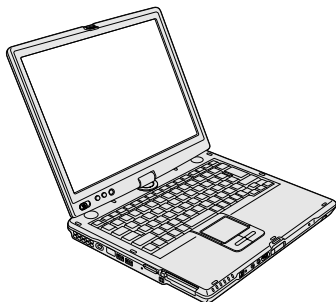
# 3 タブレットモード

## 1) タブレットモードとは

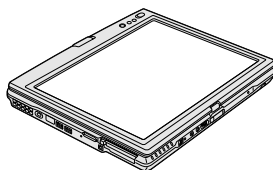
本製品は、通常のノート型パソコンとしてキーボードとタッチパッドで操作する使いかたと、液晶ディスプレイを180°回転させて外側に折りたたみ、付属のタブレットペンで操作する使いかたがあります。

本書では、通常のノート型パソコンの状態を「ラップトップモード」、ディスプレイを回転してたたんだ状態を「タブレットモード」と呼びます。

- ラップトップモード



- タブレットモード



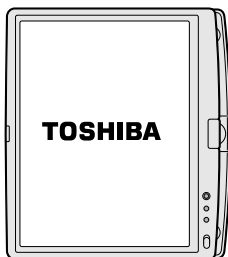
ラップトップモードからタブレットモードにするときに、画面表示の向きも自動的に切り替わるよう設定されています。

デスクトップ画面の向きは、次の4方向のいずれにも変更できます。

参照 → 画面の向きを変える

『応用にチャレンジ 1章 1-①-2 画面の向きを変える』

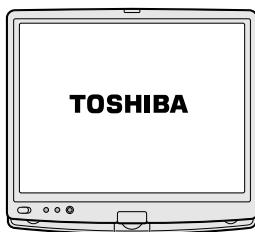
- 縦（プライマリ）



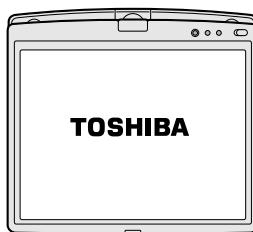
- 縦（セカンダリ）



● 横（プライマリ）



● 横（セカンダリ）



## お願い 操作するにあたって

- 次の動作は横（プライマリ）で実行してください。

- ・ 3D を使用したゲーム
- ・ 3D スクリーンセーバ
- ・ 動画の再生

横（プライマリ）以外の状態では、3D を使用したゲームや DVD-Video の再生はできません。横（プライマリ）以外の状態で DVD-Video を再生すると、DVD 再生ソフトウェアが起動できないため、Windows の画面表示に異常が発生しますのでおやめください。

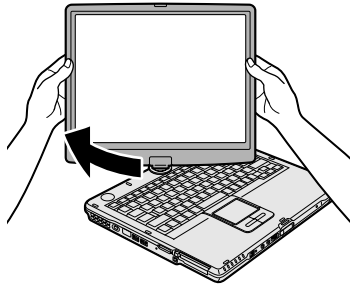
- 次の状態では画面を回転できないため、動作を終了させてから画面を回転させてください。

- ・ 動的に解像度を変えているアプリケーションの実行中（フルスクリーンで実行されるゲームなど）
- ・ コマンドプロンプトをフルスクリーンモードにしている状態
- ・ 3D スクリーンセーバが動作している状態

3D スクリーンセーバが表示されているときに、タブレットモードからラップトップモードに戻すなどの操作を行うと Windows の画面表示の一部に異常が発生します。その場合は、ラップトップモードに戻してから何かキーを押して 3D スクリーンセーバを解除してください。

## 2) ディスプレイを回転する

- 1 パソコン本体を机などの安定した平らな場所に置く
- 2 ディスプレイを垂直に起こす
- 3 ディスプレイの両側をしっかりつかみ、矢印の方向にゆっくりと180° 回転する



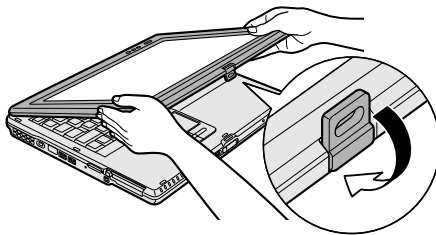
### お願い

■ ディスプレイを180°以上、または逆方向に回転することはできません。  
■ 180°以上または逆方向に回転しようと無理な力を加えないでください。  
■ ディスプレイが破損するおそれがあります。

## 4 ディスプレイ開閉ラッチを下に倒し、ラッチを本体側に差し込んで固定する

カチッと音がするまで差し込んでください。

ラッチをうまく差し込めないときは、ディスプレイ開閉ボタンを押して、正常な位置に戻してから、差し込んでください。



ご購入時の設定では、ディスプレイを回転すると、デスクトップ画面の向きが自動的に縦（プライマリ）になります。

### 3 パソコンを振ってアプリケーションなどを起動する

「東芝加速度センサユーティリティ」の設定を有効にすると、パソコン本体を10cmほど縦に振り上げたり、右、左に振ることで「スタート」メニューの起動やウィンドウを切り替え、設定したアプリケーションの起動が行えます。

スタンバイ、休止状態では動作しません。

設定方法については『東芝加速度センサユーティリティのヘルプ』をご覧ください。

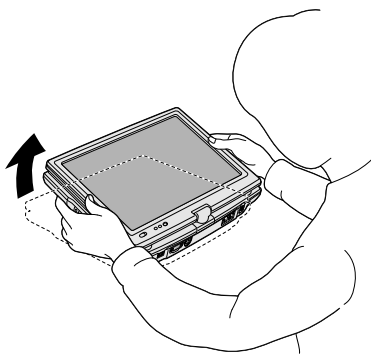
#### お願い 本体を振るときの注意

- Disk LEDが点灯、または点滅中は、パソコンを振らないでください。ハードディスクドライブが故障したり、データが消失するおそれがあります。
- パソコンを強く振らないでください。  
パソコンを落としたり、周囲の人や物にぶつかるなどのおそれがあります。
- 混雑している場所（例：電車、人ごみなど）でのご使用はお控えください。  
けがをしたり、パソコンが故障するおそれがあります。

#### パソコンの振り上げかた

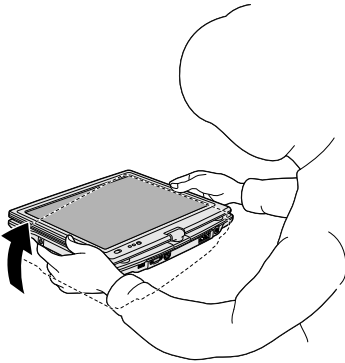
パソコンを落とす可能性があるので、タブレットペンを収納し、パソコンを両手で持ってから振ってください。振りおろしても機能は動作しますが、パソコンを落とす可能性があるので、注意してください。イラストはパソコンを横に持ったときの例です。

#### 【縦方向に振り上げる】



パソコンを水平に持ってから、矢印方向に10cm程度振り上げてください。設定した動作を実行します。

## 【左右方向に振る】



パソコンを水平に持ってから、片側を10cm程度振り上げてください。設定した動作を実行します。

パソコン左側を持ち上げたときの例です。

## メモ

「東芝HDDプロテクション」を有効に設定しているとき、「東芝加速度センサユーティリティ」を利用してアプリケーションなどを起動しようとするとき、「東芝HDDプロテクション」のメッセージが表示される場合があります。メッセージを表示しないようにするには、「東芝HDDプロテクション」を無効に設定してください。



「東芝HDDプロテクション」

『応用にチャレンジ 1章3-② 東芝HDDプロテクションについて』

## 「東芝加速度センサユーティリティ」の設定方法

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [Tablet PC] → [加速度センサユーティリティの設定] をクリックする  
[東芝加速度センサユーティリティ 設定コンソール] 画面が表示されます。

## ヘルプの起動方法

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [Tablet PC] → [加速度センサユーティリティのヘルプ] をクリックする




## 4 入力パネルを使う

アプリケーション上で文章（テキスト）を入力したいときに、<sup>タブレット</sup>「Tablet PC 入力パネル」や「TOSHIBA Input Aid」を使って、<sup>タッチ</sup>タブレットペンで<sup>バイインプット</sup>キーボードと同様の操作ができます。

### 1 Tablet PC 入力パネル

「Tablet PC 入力パネル」は、手書きパッド、文字パッド、スクリーン キーボードの3種類の入力パネルを切り替えて使用します。




手書きパッド、文字パッドはタブレットペンで入力した文字を認識します。

文字を認識すると挿入ボタン（）が表示されるので、クリックしてください。文字がテキストに変換されます。

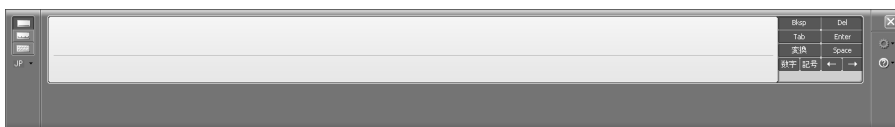
スクリーン キーボードは、タブレットペンを使って通常のキーボードと同様に入力できます。

#### 1 タスクバーの [Tablet PC 入力パネル] ボタン（）をクリックする

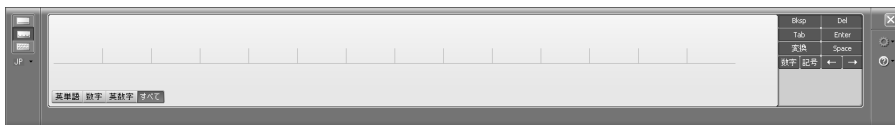
「Tablet PC 入力パネル」が表示されます。

[手書きパッド] ボタン（）、[文字パッド] ボタン（）、[スクリーン キーボード] ボタン（）をクリックすると入力パネルが切り替わります。

#### 【手書きパッド】




#### 【文字パッド】



## 【スクリーン キーボード】




参照 → 日本語入力《できる dynabook》


[Func] (  ) をクリックすると、①～⑩キー、( )キー、^キーの位置に一時的に(F1)～(F12)キーが表示されます。

(FN)キーを使った特殊機能キーは「Tablet PC 入力パネル」では使用できませんが、一部の操作がタブレットのボタンで行えます。

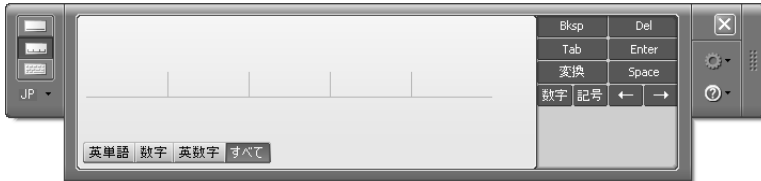
参照 → タブレットのボタン『応用にチャレンジ 1 章 1-① HW ボタン』

## メモ


「Tablet PC 入力パネル」右側の [ツールとオプション] ボタン (  ) → [固定解除] をクリックすると、テキストを入力するときだけ「Tablet PC 入力パネル」を表示することができます。

テキストを入力したいときに、タブレットペンで画面をクリックすると、 ボタンが表示されるので、ボタンをクリックしてください。


小型の入力パネルが表示されます。



## 詳しい操作方法を知りたいとき (ヘルプの起動)

- 1 「Tablet PC 入力パネル」右側の [ヘルプ] ボタン (  ) をクリックする
- 2 表示されたメニューから [トピックの検索] をクリックする

## 2 TOSHIBA Input Aid

システムを起動すると、画面右上に [Input Aid] アイコン (  ) が表示されます。アプリケーション使用時に、このアイコンをクリックすると「TOSHIBA Input Aid」の入力画面が表示されます。

「TOSHIBA Input Aid」の使いかたはヘルプを確認してください。

### 【入力ウインドウ】



(表示例)

### 【Input Aid】アイコンの起動方法

「TOSHIBA Input Aid」を終了させた場合はアイコンを起動させてください。

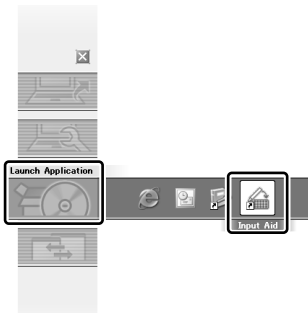
#### 1 クロスファンクションボタンを1秒以上押す

クロスメニューが表示されます。


参照 → クロスファンクションボタン「本章 1-① 前面図」

#### 2 [Launch Application] の [Input Aid] を選択する

クロスファンクションボタンを上下左右に傾けると、選択できます。



#### 3 クロスファンクションボタンを押すか、タブレットペンでクリックする

画面右上に [Input Aid] アイコン (  ) が表示されます。

## ヘルプの起動方法

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [Tablet PC] → [Input Aidのヘルプ] をクリックする  
[TOSHIBA Input Aid ヘルプ] 画面が表示されます。

役立つ  
操作集

### Windows Journal


Windows XP Tablet Edition 2005 には、手書き入力ソフト「Windows Journal」が付属しています。[スタート] → [すべてのプログラム] → [Windows Journal] をクリックして起動してください。

詳細は、『ヘルプとサポート センター』を参照してください。《サイバーサポート》で [検索対象] を [Windows XP ヘルプ] にして質問を入力し、検索することもできます。

# 4 タッチパッドとマウス

タッチパッドとマウスの使いかたと、使いやすく設定する方法を説明します。

## 1) タッチパッド

電源を入れて Windows を起動すると、パソコンのディスプレイに  が表示されます。これを「ポインタ」といい、操作の開始位置を示しています。この「ポインタ」を動かしながらパソコンを操作していきます。

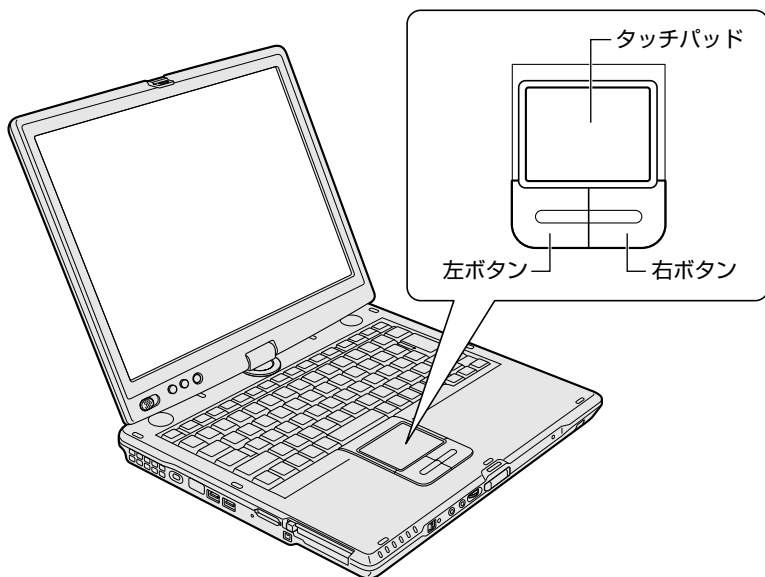
パソコン本体には、「ポインタ」を動かすタッチパッドと、操作の指示を与える左ボタン／右ボタンがあります。

タッチパッドと左ボタン／右ボタンを使ってポインタを動かし、パソコンを操作してみましょう。

ここでは、タッチパッドと左ボタン／右ボタンの基本的な機能を説明します。

### お願い 操作にあたって

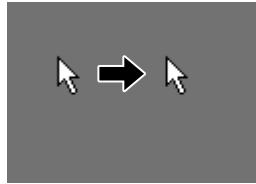
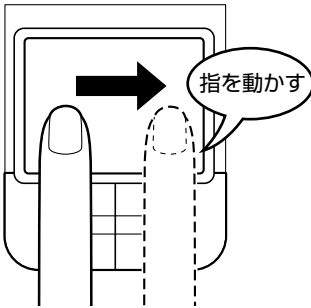
タッチパッドを強く押さえたり、ボールペンなどの先の鋭いものを使わないでください。タッチパッドが故障するおそれがあります。



## 1 ポインタを動かす

操作を始める位置を示すポインタ。タッチパッドに置いた指の方向にあわせて動きます。指を上下左右に動かしてみましょう。

指がタッチパッドの端までできてしまい、それ以上動かせなくなったときは、いったん指を離してから、タッチパッドの中央に置き直して操作します。

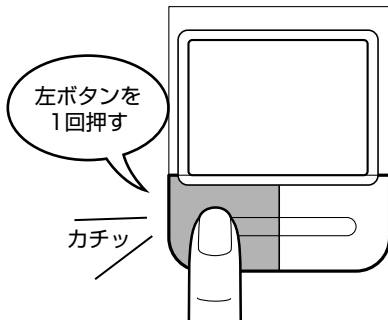


(画面)

## 2 クリックする

アイコン、文字などを選択するときに使います。ポインタを目的のアイコンや文字などの位置にあわせて、左ボタンを1回押します。

アイコンなどを選択すると、色が変わります。これを「反転表示」といいます。



〈クリックする前〉



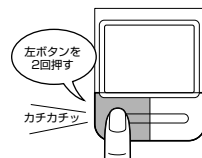
〈クリックした後〉



### 役立つ 操作集

#### ダブルクリックする

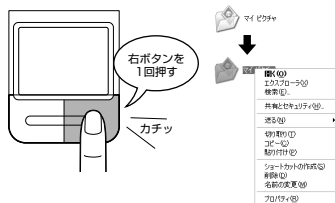
ダブルクリックすると、ファイルを開いたりアプリケーションを起動できます。ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンをすばやく2回押します。



## 役立つ 操作集

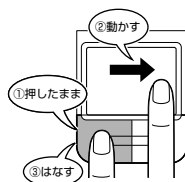
### 右クリックする

右クリックすると、メニューが表示され、そこから行いたいことをクリックして選択できます。ポインタを目的の位置にあわせて、右ボタンを1回押します。



### ドラッグアンドドロップする

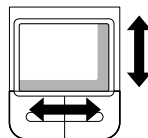
ドラッグアンドドロップをすると、アイコンやウィンドウを移動したり、複数の文字やアイコンを選択したりできます。ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンを押したまま①、別の指でタッチパッドでポインタを動かします②（ドラッグ）。ポインタが目的の位置に移動したら、左ボタンから指をはなします③（ドロップ）。



### スクロールする

スクロールとは画面を動かすことです。スクロールすると画面に表示しきれない部分を見ることができます。

タッチパッドの右辺に指をおいて上下に動かすと、上下にスクロールします。タッチパッドの下辺に指を置いて左右に動かすと、左右にスクロールします。

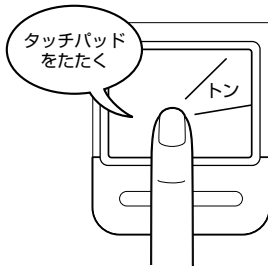


### 3 タッピング機能

タッチパッドを指で軽くたたくことをタッピングといいます。タッピング機能を使うと、左ボタンを使わなくても、次のような基本的な操作ができます。

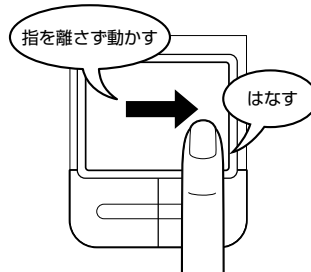
#### 【クリック／ダブルクリック】

タッチパッドを1回軽くたたくとクリック、2回たたくとダブルクリックができます。



#### 【ドラッグアンドドロップ】

タッチパッドを続けて2回たたき、2回目はタッチパッドから指を離さずに目的の位置まで移動し、指を離します。



### お願い タッチパッドの手入れ

乾いた柔らかい素材のきれいな布でふいてください。  
汚れがひどいときは、水かぬるま湯に浸した布を固くしぼってからふきます。



## 2) タッチパッドの設定

タッチパッドやポインタの設定は、[マウスのプロパティ] で行います。

### 1 [マウスのプロパティ] の起動方法

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックする
- 3 [マウス] をクリックする  
[マウスのプロパティ] 画面が表示されます。



### 4 各タブで機能を設定し、[OK] ボタンをクリックする

各機能の設定については、《サイバーサポート（検索）：タッチパッドの使用環境を設定する》を参照してください。

[キャンセル] ボタンをクリックした場合は、設定が変更されません。

#### 役立つ 操作集

#### タッチパッドを無効／有効にするには

[タッチパッド ON/OFF] タブの [無効] をチェックすると、タッチパッドからの操作ができなくなります。[有効] をチェックすると、タッチパッドが使用可能になります。



タッチパッドの無効／有効は、(FN)+(F9)キーでも切り替えることができます。

参照 (FN)+(F9)キーについて

《サイバーサポート（検索）：タッチパッドの使用環境を設定する》

### 3) マウス

マウスはタッチパッドの左ボタン／右ボタンと同じ働きをします。

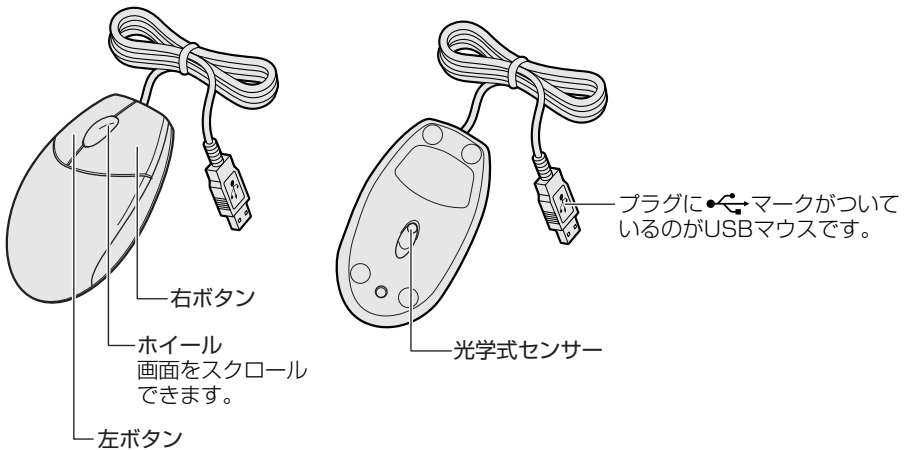
本製品には、<sup>コンピュータ</sup>USB 対応の光学式マウスが同梱されています。USB コネクタに接続して使用してください。

マウスは、Windows のセットアップが終わった後に接続してください。

参照 → マウスの接続について

『応用にチャレンジ 3 章 3 USB 対応機器を接続する』

マウスを使ってポインタを動かしたり、クリック、ダブルクリックなどをしてみましょう。

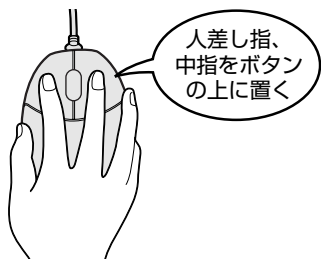


#### ⚠ 注意

- マウス底面の光学式センサーの赤い光を直接見ないでください。目を痛めるおそれがあります。

## マウスの持ちかた

マウスを手のひらで包むように持ち、人差し指と中指を各ボタンの上に置きます。



## マウスをうまく動かすポイント

マウスを動かす場所がなくなったときは、いったんマウスを持ち上げ、マウスを動かせる位置に戻します。

### ● マウスの使用場所

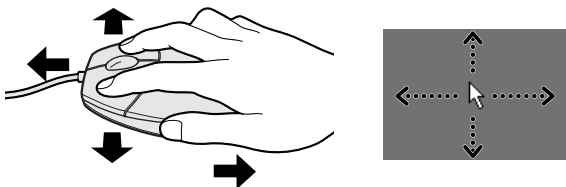
マウスは平らな場所で使用してください。

グリッドなどの細かい模様のあるもの、または専用のマウスパッド上での使用を推奨します。

また、ガラスなどの透明な素材、鏡や光沢のあるビニールなどの光を反射する素材の上では使用しないでください。光学式センサーがうまく動作しない場合があります。

## 1 ポインタを動かす

滑らせるようにしてマウスを上下左右に動かします。ポインタがマウスの動きにあわせて動きます。



## 2 クリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンを1回押すことです。



### 役立つ 操作集

#### ダブルクリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンをすばやく2回押すことです。

ダブルクリックするときは、マウスが動かないように固定した状態でボタンを押してください。



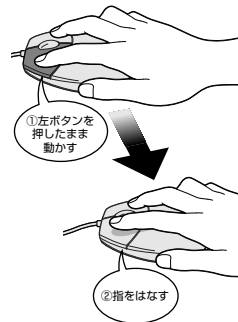
#### 右クリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、右ボタンを1回押すことです。



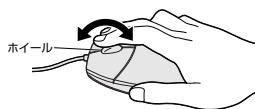
#### ドラッグアンドドロップする

ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンを押したまま、マウスを動かします①（ドラッグ）。ポインタが目的の位置に移動したら、ボタンから指を離します②（ドロップ）。



## スクロールする

ホイールを前後にまわすと、まわした方向にスクロールされます。



# 4 マウスの設定

マウスのボタンなどの設定もできます。

## 1 マウスの設定を変更する

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] を開く
- 2 [プリンタとその他のハードウェア] をクリックする
- 3 [マウス] をクリックする

[マウスのプロパティ] 画面が表示されます。

[ボタン] タブで設定します。



ボタンの構成	マウスの右ボタンと左ボタンの役割を入れ換えます。
ダブルクリックの速度	スライダーバーを動かして、ダブルクリックするときの速度を調整します。
クリックロック	マウスのボタンを押したままにしなくても、ドラッグできるようにします。

役立つ  
操作集



## ポインタの形や速度を変える

「マウスのプロパティ」では、ポインタの形や速度などを変えることができます。

「ポインタ」タブでは形を、「ポインタオプション」タブでは速さとポインタを動かしたときの軌跡などを設定できます。



## ヘルプの起動方法

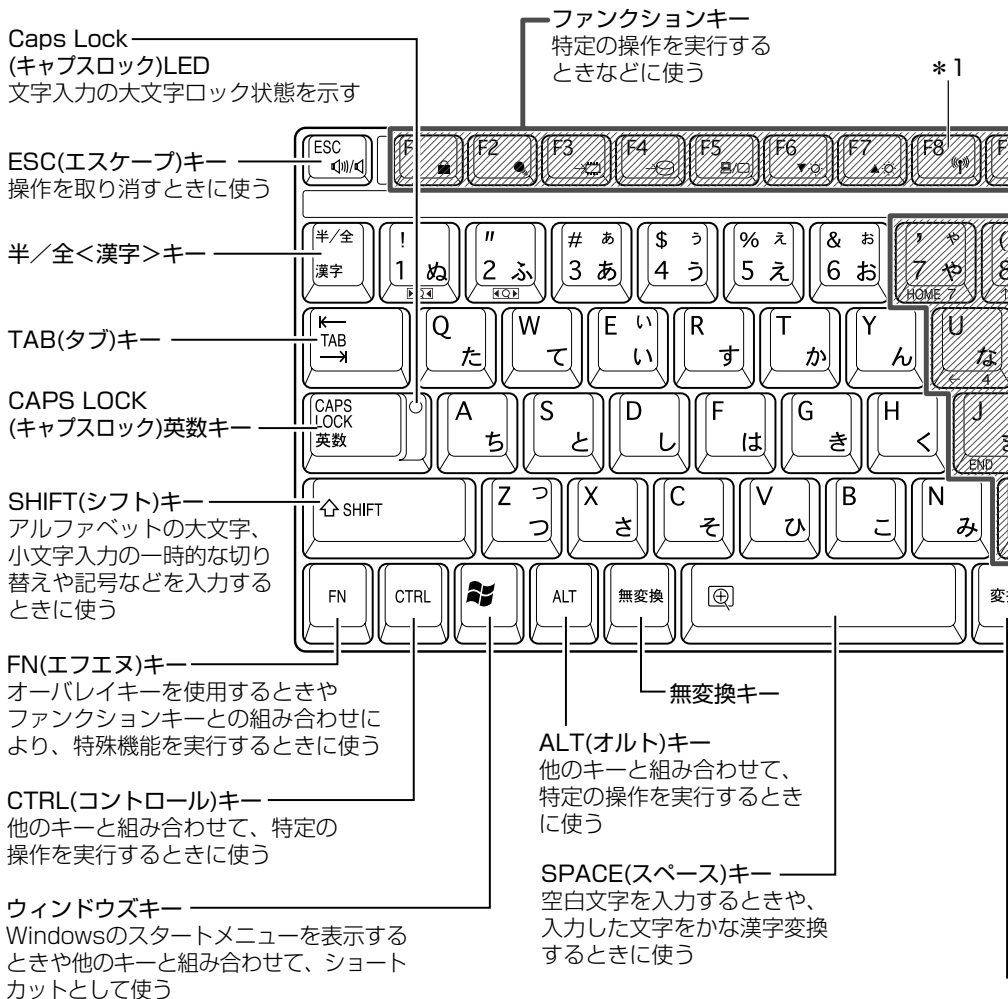
- 1 「マウスのプロパティ」画面を起動後、画面右上の  をクリックする  
ポインタが  に変わります。
- 2 画面上の知りたい項目にポインタを置き、クリックする

# 5 キーボード

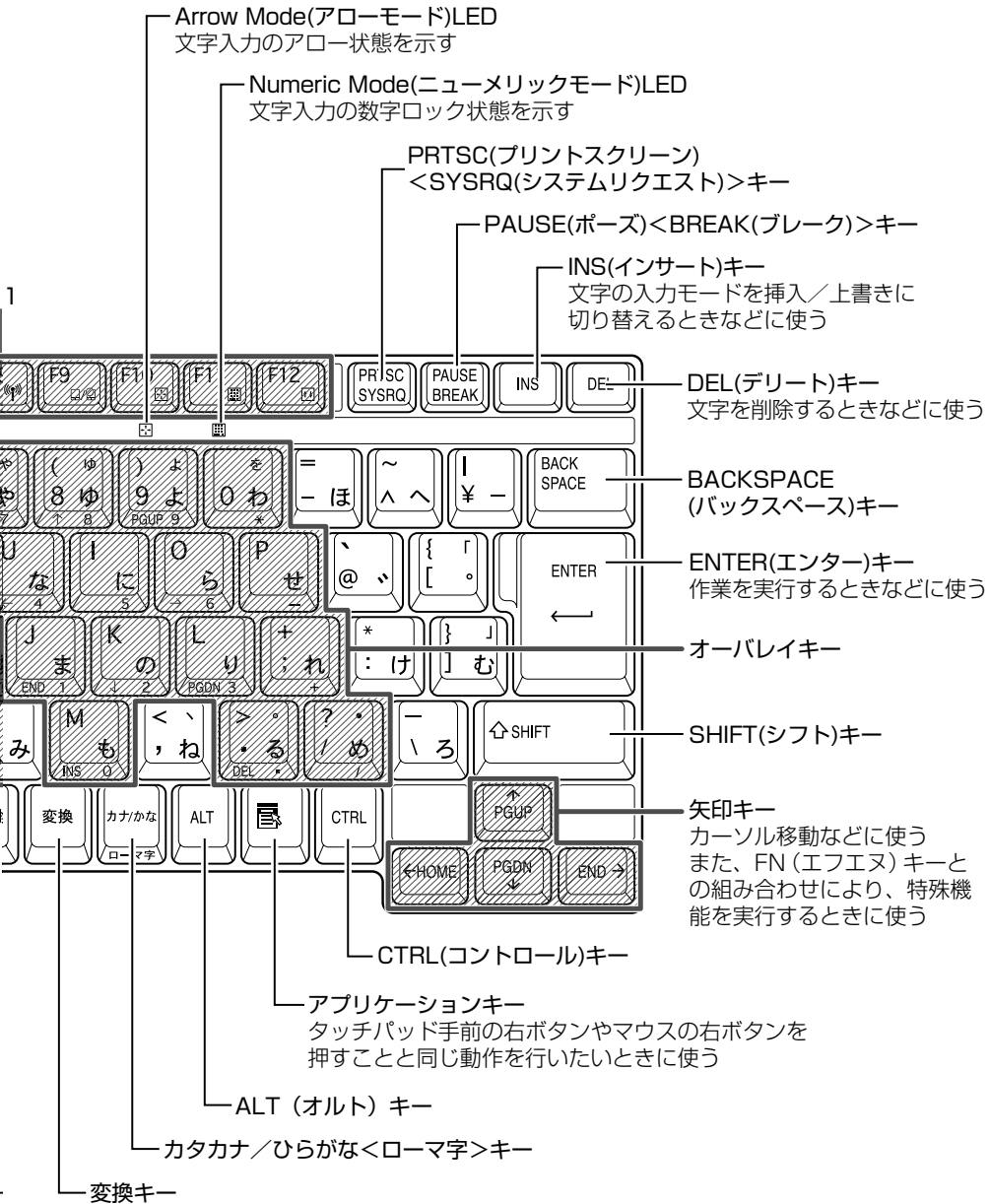
ここでは基本的な使いかたと、それぞれのキーの意味や呼びかたについて簡単に説明します。

## 1 キーボード図

\* モデルによっては、キーボードのマーク（アイコン）や文字のサイズが異なるものがあります。



\* (FN)+(F8)の機能はサポートしていません。





## キーを使った便利な機能

各キーにはさまざまな機能が用意されています。いくつかのキーを組み合わせると、いろいろな操作が実行できます。

- 簡単にアプリケーションを起動するキー  
▶ 《サイバーサポート（検索）：簡単にアプリケーションを起動するキー》
- (FN) キーを使ったショートカットキー  
▶ 《サイバーサポート（検索）：[FN] キーを使った特殊機能キー》
- (Windows) キーを使ったショートカットキー  
▶ 《サイバーサポート（検索）：[ウィンドウズ] キーを使ったショートカットキー》
- 特殊機能キー  
▶ 《サイバーサポート（検索）：特殊機能キー》

## 2) キーシフトインジケータの切り替え

キーシフトインジケータは、どんな文字が入力できる状態かを示します。

各インジケータの役割と切り替え方法は、次の表のようになっています。それぞれの状態がオンになっているとき、LEDが点灯します。

### 【キーシフトインジケータ】

LED	切り替えキー	文字入力の状態
Caps Lock LED	(SHIFT)+(CAPS LOCK 英数)	大文字ロック状態 文字キーで英字の大文字が入力できます。
Arrow Mode LED	(FN)+(F10)	アロー状態 オーバレイキーで、キーの前面左側に印刷されたカーソル制御ができます。
Numeric Mode LED	(FN)+(F11)	数字ロック状態 オーバレイキーで、キーの前面右側に印刷された数字などの文字が入力できます。

それぞれの文字入力状態を解除するには、切り替えキーをもう1度押してLEDを消灯します。

すべてのキーを大文字ロック状態で使用する場合は、アロー状態と数字ロック状態は解除してください。

### お願い キーボードの取り扱いと手入れ

柔らかい乾いた素材のきれいな布でふいてください。

汚れがひどいときは、水に浸した布を固くしぼってふきます。

キーのすきまにゴミが入ったときは、エアーで吹き飛ばすタイプのクリーナーで取り除きます。ゴミが取れないときは、使用している機種名を確認してから、購入店、または保守サービスに相談してください。

コーヒーなど飲み物をこぼしたときは、ただちに電源を切り、ACアダプタとバッテリーパックを取りはずして、購入店、または保守サービスに相談してください。

# 6 CD / DVD

CD / DVD のセットと取り出しについて説明します。

CD / DVD は、パソコン本体に装備されているドライブにセットして使用します。

**参照** ▶ ドライブについて『応用にチャレンジ 1 章 5 ドライブ』

同梱の冊子『安心してお使いいただくために』に、CD / DVD を使用するときを守ってほしいことが記述されています。操作を始める前にその記述をよく読んで、必ず指示を守ってください。

## お願い 操作にあたって

- ディスクトレイ内のレンズおよびその周辺に触れないでください。ドライブの故障の原因になります。
- CD/DVD LED やディスクトレイ LED が点灯しているときは、イジェクトボタンを押したり、CD / DVD を取り出す操作をしないでください。CD / DVD が傷ついたり、ドライブが壊れるおそれがあります。
- 電源が入っているときには、イジェクトホールを押さないでください。回転中の CD / DVD のデータやドライブが壊れるおそれがあります。


**参照** ▶ イジェクトホールについて「本節 ② CD / DVD の取り出し」

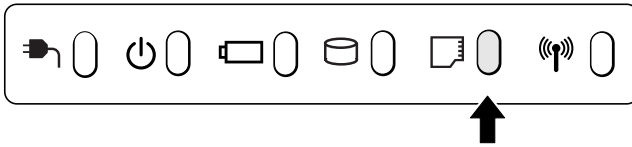
- ドライブのトレイを開けたときに、CD / DVD が回転している場合には、停止するまで CD / DVD に手を触れないでください。ケガのおそれがあります。
- パソコン本体を持ち運ぶときは、ドライブに CD / DVD が入っていないことを確認してください。入っている場合は取り出してください。
- CD / DVD をディスクトレイにセットするときは、無理な力をかけないでください。
- CD / DVD を正しくディスクトレイにセットしないと CD / DVD を傷つけることがあります。

## チェック

- 傷ついたり汚れのひどい CD / DVD の場合は、挿入してから再生が開始されるまで、時間がかかる場合があります。汚れや傷がひどいと、正常に再生できない場合もあります。汚れをふきとってから再生してください。
- CD / DVD の特性や CD / DVD への書き込み時の特性によって、読み出せない場合もあります。

## ドライブに関する表示

ドライブが動作しているときは、CD/DVD  LED が点灯します。



## 1 CD / DVD のセット

### 1 パソコン本体とドライブの電源が入っているか確認する

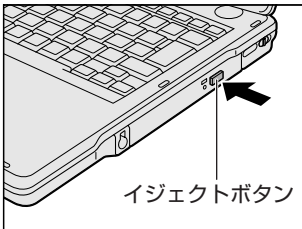
電源が入っていない場合は電源を入れてください。

パソコン本体の電源は入っているが、ドライブには電源が入っていない場合は、**(FN)+(TAB)**キー、または「ドライブ電源」アイコンを使用して電源を入れてください。

参照 → 「ドライブ電源」アイコン

『応用にチャレンジ 4章 2-② CD / DVD ドライブによる節電』

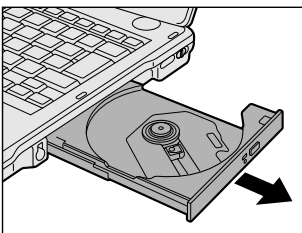
### 2 イジェクトボタンを押す



イジェクトボタンを押したら、ボタンから手を離してください。ディスクトレイが少し出てきます（数秒かかることがあります）。

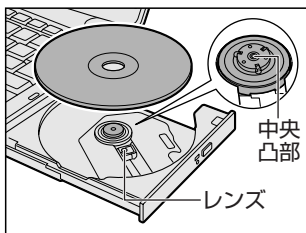
※搭載されているドライブによってイジェクトボタンの位置は異なります。

### 3 ディスクトレイを引き出す



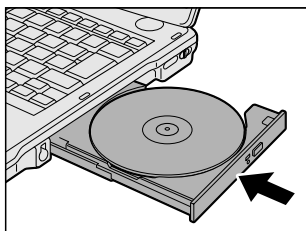
CD / DVD をのせるトレイがすべて出るまで、引き出します。

- 4 文字が書いてある面を上にして、CD / DVD の穴の部分をディスクトレイの中央凸部に合わせ、上から押さえてセットする



「カチッ」と音がして、セットされていることを確認してください。

- 5 「カチッ」と音がするまで、ディスクトレイを押し戻す



## 2) CD / DVD の取り出し

- 1 パソコン本体とドライブの電源が入っているか確認する

電源が入っていない場合は電源を入れてください。

パソコン本体の電源は入っているが、ドライブには電源が入っていない場合は、**(FN) + (TAB)** キー、または [ドライブ電源] アイコンを使用して電源を入れてください。

参照 ▶ [ドライブ電源] アイコン

『応用にチャレンジ 4 章 2-② CD / DVD ドライブによる節電』

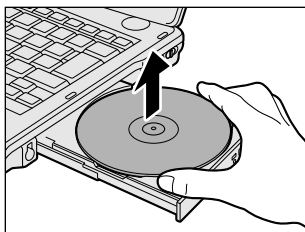
- 2 イジェクトボタンを押す

ディスクトレイが少し出てきます。

- 3 ディスクトレイを引き出す

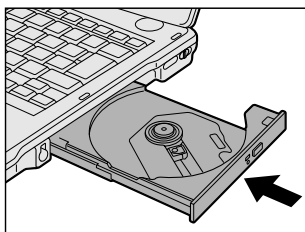
CD / DVD をのせるトレイがすべて出るまで、引き出します。

#### 4 CD / DVD の両端をそっと持ち、上に持ち上げて取り出す



CD / DVD を取り出しにくいときは、中央凸部を少し押ししてください。簡単に取り出せるようになります。

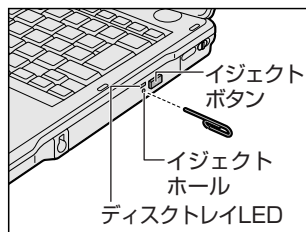
#### 5 「カチッ」と音がするまで、ディスクトレイを押し戻す



#### 【ディスクトレイが出てこない場合】

パソコン本体やドライブの電源を切っているときは、イジェクトボタンを押してもディスクトレイは出てきません。電源が入らない場合は、イジェクトホールを、先の細い丈夫なもの（クリップを伸ばしたものなど）で押ししてください。次の場合は、電源が入っていても、イジェクトボタンを押した後すぐにディスクトレイは出てきません。ディスクトレイLEDの点滅が終了したことを確認してから、イジェクトボタンを押してください。

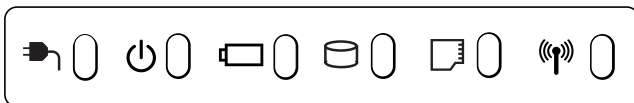
- 電源を入れた直後
- ディスクトレイを閉じた直後
- 再起動した直後
- CD/DVD LED が点灯しているとき









※ 搭載されているドライブによってイジェクトボタン、イジェクトホール、ディスクトレイLEDの位置は異なります。

# 7 システムインジケータ

システムインジケータの点灯状態によって、パソコン本体がどのような動作をしているのかを知ることができます。



## 【システムインジケータ】

	DC IN LED	電源コードの接続の状態 <a href="#">参照</a> P.30
	Power LED	電源の状態 <a href="#">参照</a> P.30
	Battery LED	バッテリーの状態 <a href="#">参照</a> 『応用にチャレンジ 4章 1 バッテリーについて』
	Disk LED	ハードディスクドライブにアクセスしている <a href="#">参照</a> 『応用にチャレンジ 1章 3 ハードディスクドライブ』
	CD/DVD LED	ドライブにアクセスしている <a href="#">参照</a> P.67
	ワイヤレスコミュニケーションLED	無線通信機能の状態 <a href="#">参照</a> 『応用にチャレンジ 2章 通信機能』

## 3章

# ウイルスや不正アクセスを防ぐ

コンピュータウイルス（パソコンにトラブルを発生させるプログラム）やハッカーによる個人情報へのアクセスなど、インターネットを使っていると知らない間にトラブルが襲いかかってくるおそれがあります。

ここでは、本製品に添付されているウイルスチェックソフトについて説明します。

- 
- 1 ウイルスチェック／セキュリティ対策 72
  - 2 マカフィー・セキュリティ対策 74
  - 3 ウイルスバスター 79



# 1 ウイルスチェック／セキュリティ対策

コンピュータウイルスに感染してしまうと、パソコンのデータが破壊され、パソコンが使用できなくなることがあります。また、インターネットを経由して、コンピュータに残している個人情報にアクセスされる危険があります。コンピュータウイルスの感染や不正アクセスからパソコンを保護するため、インターネットへの接続やメールの送受信をする前に、ウイルスチェックソフトをインストールして、普段から定期的にコンピュータウイルスの検出を行うようにしてください。

## 1 ウイルスチェックソフトについて

本製品では、次の2種類のウイルスチェックソフトから選択することができます。

- **マカフィー・ウイルススキャン (McAfee VirusScan) / マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス (McAfee Personal Firewall Plus)**

ブロードバンドを使用されているユーザにお勧めです。

面倒な設定なしで常に最新のセキュリティを全自動でダウンロードしますので、初心者のかたにも使いやすくなっています。

▶ 参照 「本章 2 マカフィー・セキュリティ対策」

- **ウイルスバスター**

ウイルス対策はもちろん、クレジットカード番号やパスワードなどの個人情報の外部流出を防ぎ、迷惑メール、ハッカー／不正侵入対策も搭載。多機能なのに初心者にも使いやすい安心の総合セキュリティソフトウェアです。

▶ 参照 「本章 3 ウイルスバスター」

## お願い 使用するにあたって

- 「マカフィー・ウイルススキャン」 / 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」または「ウイルスバスター」のどちらか片方だけインストールしてください。両方ともインストールした場合は、正常に動作しない場合があります。
- ウイルス感染を防止するには、インストール後、常に最新のウイルス定義ファイルをダウンロードしてください。
- 本製品に添付されている「マカフィー・ウイルススキャン」 / 「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」、「ウイルスバスター」は90日間の使用期限があります。使用期限が切れた後は、更新／延長の申し込み、または市販品をお買い求めください。

市販品や異なるウイルスチェック／セキュリティ対策ソフトをインストールする場合は、すでにインストールしているウイルスチェックソフトをすべてアンインストールしてから行ってください。

- 「マカフィー・ウイルススキャン」／「マカフィー・パーソナルファイアウォール」もしくは「ウイルスバスター」をインストールすると、Windows ファイアウォールは無効に設定されます。
- Windows ファイアウォールと、「マカフィー・パーソナルファイアウォール」もしくは「ウイルスバスター」のセキュリティ機能（ファイアウォールなど）が両方とも有効になっていると、アプリケーションなどが正常に動作しない場合があります。1つのセキュリティ機能のみ有効にしてください。

▶ 参照 Windows ファイアウォールについて《できる dynabook》

▶ 参照 ウイルスチェックソフトのセキュリティ機能について  
「マカフィー・セキュリティセンター」のヘルプ  
「ウイルスバスター」のヘルプ

### 役立つ 操作集

## Windows セキュリティセンターについて

「Windows セキュリティセンター」は、セキュリティの設定をしたり、Windows ファイアウォール、自動更新、ウイルスチェックソフトの状態をチェックしたりするなど、パソコンのセキュリティを向上させるお手伝いをします。

セキュリティセンターはパソコンが危険にさらされている場合、通知領域に



アイコンなどで警告します。

詳しい操作方法は《できる dynabook》を確認してください。



## 2 マカフィー・セキュリティ対策

コンピュータウイルスの発見、駆除を行う「マカフィー・ウイルススキャン」と、インターネットからの不正なアクセスを防ぐ「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の2種類のアプリケーションで、コンピュータをインターネットの危険から保護します。

「マカフィー・ウイルススキャン」と「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」は、「マカフィー・セキュリティセンター (McAfee SecurityCenter)」で設定の変更や、状況の確認を行うことができます。

### 1 マカフィー・セキュリティ対策のインストール

#### お願い インストールを行うにあたって

- 「マカフィー・ウイルススキャン」と「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」以外のウイルスチェックソフトをインストールしてある場合は、あらかじめアンインストールしてください。
- インストールしてすぐに、「マカフィー・セキュリティセンター」よりマカフィー・サービスの更新を行って、最新のウイルスに対応させてください。  
インターネットに接続して行いますので、あらかじめインターネットに接続できる設定をしてください。  
インストール後は、自動的にインターネット接続を確認し、常に最新のウイルス定義ファイルと製品アップデート情報がダウンロードされます。

インストールは、Windows のセットアップ直後に行うことをおすすめしますが、後からインストールする場合は次のように行ってください。

#### 1 マカフィー・ウイルススキャンのインストール方法

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [アプリケーションの再インストール] をクリックする
- 2 [セットアップ画面へ] をクリックする
- 3 [アプリケーション] タブをクリックする
- 4 画面左側の [マカフィー・ウイルススキャン] をクリックし、[「マカフィー・ウイルススキャン」のセットアップ] をクリックする  
以降は、表示される画面の指示に従って操作してください。  
[ファイルのダウンロード] 画面が表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。

## 2 マカフィー・パーソナルファイアウォールプラスのインストール方法

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [アプリケーションの再インストール] をクリックする
- 2 [セットアップ画面へ] をクリックする
- 3 [アプリケーション] タブをクリックする
- 4 画面左側の [マカフィー・ウイルススキャン] をクリックし、[「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」のセットアップ] をクリックする

以降は、表示される画面の指示に従って操作してください。

[ファイルのダウンロード] 画面が表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。

### メモ

設定した内容は、「マカフィー・セキュリティセンター」やそれぞれのアプリケーションから必要に応じて変更できます。

インストール完了後、マカフィー製品を使用する場合、初回更新時にお客様の E-Mail アドレス、名前、パスワードの登録が必要となります。


登録完了後には、お客様情報の確認のため、登録完了メールが送付されますので、そちらを確認してください。

## 2) マカフィー・セキュリティセンターでチェックする

「マカフィー・ウイルススキャン」または「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」をインストールすると、「マカフィー・セキュリティセンター」のアイコンが通知領域に表示されるようになります。「マカフィー・セキュリティセンター」から、「マカフィー・ウイルススキャン」や「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の操作や起動、設定を変更することができます。

## 1 マカフィー・セキュリティセンターの表示方法

### 1 通知領域の [McAfee SecurityCenter] アイコン ( ) をダブルクリックする

「マカフィー・ウイルススキャン」または「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」に問題がある場合は、アイコンが黒 (  ) で表示されます。「マカフィー・セキュリティセンター」を確認するか、更新を行ってください。

[McAfee SecurityCenter] 画面が表示されます。



### 役立つ 操作集

### 「マカフィー・セキュリティセンター」のアイコン ( )

「マカフィー・セキュリティセンター」のアイコンが通知領域に表示されていない場合は、[スタート] → [McAfee] → [McAfee SecurityCenter] をクリックしてください。

## 2 更新方法

コンピュータウイルスは、次々と新しいものが出現しますので、更新機能を使用し、インターネットから最新のコンピュータウイルスに対応できるようにマカフィー・サービスをダウンロード/インストールする必要があります。

更新は自動で行えますが、ここでは手動で行う方法を説明します。

更新はインターネットに接続して行います。

あらかじめインターネットに接続できる準備をしてください。

1 [更新] (  ) をクリックする

[McAfee SecurityCenter の更新] 画面が表示されます。

## 2 [今すぐ確認する] ボタンをクリックする

以降は、表示される画面の指示に従って操作してください。

## 3 マカフィー・ウイルススキャンでチェックする

インストール直後は必ずウイルススキャンを行い、パソコン内のコンピュータウイルスの検索と駆除を行ってください。

## 1 [McAfee SecurityCenter] 画面の [virusscan] タブをクリックする

## 2 [コンピュータのウイルスをスキャンする] をクリックする

[McAfee VirusScan - ウイルススキャン] 画面が表示されます。

## 3 [スキャンする場所] でウイルススキャンしたい場所をクリックする

## 4 [スキャン] ボタンをクリックする

[McAfee VirusScan - スキャン中] 画面に切り替わり、ウイルススキャンを開始します。



スキャンが終了し、ウイルスが発見されなかった場合、[McAfee VirusScan - スキャンの概要] 画面が表示されます。

## 5 [OK] ボタンをクリックする

## 6 [閉じる] ボタンをクリックする

## マカフィー・セキュリティセンターのヘルプの起動方法

### 1 「マカフィー・セキュリティセンター」を起動後、【ヘルプ】( ? ) をクリックする

[McAfee SecurityCenterのヘルプ] が表示されます。

#### お願い

- コンピュータウイルスは、次々と新しい種類が出現します。更新を行って、常に最新のウイルス定義ファイルをダウンロードしておいてください。  
マカフィー・サービスの更新に関しては、マカフィー・セキュリティセンターのヘルプをご覧ください。
- 本製品に添付されている「マカフィー・ウイルススキャン」／「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」の有効期限は、使用開始から90日間です。  
期限が切れてしまうと、更新などの機能が使用できなくなり最新のウイルスに感染するおそれがあります。  
期限終了後は期限切れのメッセージが表示されますので、メッセージに従い、更新サービスをお申し込みいただくことでサービスを継続延長することができます。

## マカフィー・ウイルススキャン/マカフィー・パーソナルファイアウォールプラスのお問い合わせ先

\* 2005年1月現在の内容です。

### マカフィー・カスタマーオペレーションセンター

(主に、ユーザ登録や更新時お支払い等、オペレーション上でのお問い合わせ。)

受付時間 : 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日除く)

TEL : 0570-030-088

E-mail : [http://www.mcafeesecurity.com/japan/mcafee/support/consumer\\_contact.asp](http://www.mcafeesecurity.com/japan/mcafee/support/consumer_contact.asp)

ホームページ : <http://www.mcafeesecurity.com/japan/mcafee/support/>

### マカフィー・テクニカルサポートセンター

(主に、ソフトウェアで使用上の操作方法や不具合等技術的なお問い合わせ。)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (年中無休)

TEL : 0570-060-033

E-mail : <http://www.mcafeesecurity.com/japan/mcafee/support/contact.asp>

ホームページ : <http://www.mcafeesecurity.com/japan/mcafee/support/>

# 3 ウイルスバスター

「ウイルスバスター」は、個人情報保護、コンピュータウイルス対策、ネットワークのセキュリティ対策を行うアプリケーションです。


## 1 ウイルスバスターのインストール

### お願い インストールを行うにあたって

- 「ウイルスバスター」以外のウイルスチェックソフトをインストールしてある場合は、あらかじめアンインストールしてください。
- インストールしてすぐに、アップデート機能を実行して最新のウイルスに対応できるようにしてください。

アップデートはインターネットに接続して行いますので、あらかじめインターネットに接続する設定を行ってください。

アップデートはインストール後も定期的に行い、常に最新のウイルス定義ファイルをダウンロードしてください。

 参照 アップデートについて「本節 ②-2 アップデート方法」

インストールは、Windows のセットアップ直後に行うことをおすすめしますが、後からインストールする場合は次のように行ってください。

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [アプリケーションの再インストール] をクリックする
- 2 [セットアップ画面へ] をクリックする
- 3 [アプリケーション] タブをクリックする
- 4 画面左側の [ウイルスバスター] をクリックし、[「ウイルスバスター」のセットアップ] をクリックする

以降は、表示される画面の指示に従って操作してください。

[ファイルのダウンロード] 画面が表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。

使用期限は、インストール完了から90日間です。



## メモ

アップデート機能を使用する場合、オンラインユーザ登録が必要になります。インターネットに接続後、次の手順でオンラインユーザ登録を行ってください。

- ① 「ウイルスバスター」のメイン画面を表示後、「アップデート/ユーザ登録」タブをクリックする
- ② [オンラインユーザ登録] をクリックする
- ③ [オンライン登録] ボタンをクリックする  
[ユーザ登録-トレンドマイクロ] 画面が表示されます。「使用許諾契約書」が表示されるので、内容を確認してください。
- ④ [使用許諾契約書に同意する] ボタンをクリックする  
項目を入力する画面が表示されるので、指示に従ってください。


## 2) ウィルスバスターでチェックする

### 1 ウィルスバスターのメイン画面を開く

#### 1 通知領域の [ウイルスバスター 2005 インターネットセキュリティ] アイコン ( ) をダブルクリックする

[ウイルスバスター 2005 インターネットセキュリティ] 画面が表示されます。



役立つ  
操作集「ウイルスバスター」のアイコン (  )

「ウイルスバスター」のアイコンが通知領域に表示されていない場合は、[スタート] → [すべてのプログラム] → [トレンドマイクロ ウイルスバスター 2005] → [ウイルスバスター 2005 の起動] をクリックしてください。

## 2 アップデート方法

インターネットに接続できる環境が必要です。

- 1 [アップデート開始] ボタン (  アップデート開始 ) をクリックする  
ファイルのアップデートを確認する画面が表示されます。

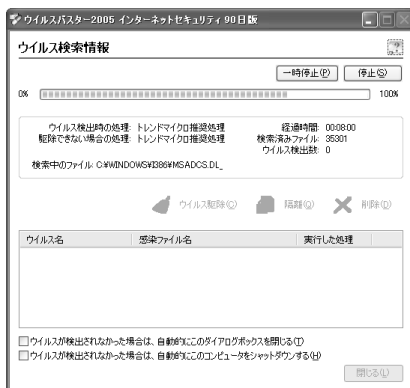


- 2 「はい」 ボタンをクリックする

アップデート終了後は、[モジュールアップデート] 画面が表示されます。

## 3 ウイルスをチェックする

- 1 [ウイルス検索開始] ボタン (  ウイルス検索開始 ) をクリックする  
[ウイルス検索情報] 画面が表示され、ウイルス検索を開始します。



---

ウイルスが発見された場合、初期設定ではウイルスやファイルの種類によって適切な処理が実行されるように設定されています。特別な理由がない限り設定を変更しないで使用することをおすすめします。  
詳しくは、ヘルプを確認してください。

## 2 [OK] ボタンをクリックする

## 3 [閉じる] ボタンをクリックする

# 4 個人情報を保護する

## 1 [ネットワーク管理] タブをクリックする

## 2 [個人情報保護設定] をクリックする

画面に個人情報保護の設定が表示されます。

## 3 [個人情報保護機能を有効にする] をチェックする

## 4 [個人情報設定] で保護したい項目をダブルクリックする

[個人情報の保護 / 編集] 画面が表示されます。

画面の指示に従ってください。

# ウイルスバスターのヘルプの起動方法

## 1 「ウイルスバスター」のメイン画面を表示後、[ヘルプ] ボタン ( ) をクリックする

## 2 表示されたメニューから [ヘルプ] をクリックする

# ウイルスバスターのお問い合わせ先

\* 2005年1月現在の内容です。

## トレンドマイクロサポートセンター

受付時間 : 平日 (月曜～金曜) 9:30～17:30  
(年末、祝祭日および振替休日を除く)

TEL : 0570-008326

ホームページ : <http://www.trendmicro.co.jp/support/vb/index.asp>

## 4章

# パスワードについて

本製品では、パスワードを設定することができます。  
本章では、Windows へのログオンパスワードの設定方法や使いかたを説明します。  
また、その他に用意されているパスワードも紹介します。

---

1	Windows ログオンパスワード	84
2	サインログオン	88
3	その他のパスワード	90

# 1 Windowsログオンパスワード

## Windows ログオンパスワードとは

パソコンのシステム (Windows) に入るときのパスワードを設定することができます。このパスワードのことを「Windows ログオンパスワード」と呼びます。


Windows ログオンパスワードを設定すると、パソコンの電源を入れた後に、パスワードの入力を求められます。パスワードを知らない人はパソコンの中身を見ることができなくなるので、自分のフォルダやファイルの安全とプライバシーを保護することができます。


## 1 Windows ログオンパスワードの設定

Windows ログオンパスワードの設定方法について説明します。

### 1 設定方法

1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックする

2 [  ユーザーアカウント ] をクリックする

3 [  ユーザーアカウント ] をクリックする

「コンピュータの管理者アカウント」のユーザは手順4へ、「制限付きアカウント」のユーザは手順5へ進んでください。

4 パスワードを設定するアカウント (ユーザ名) のアイコンをクリックする

5 [パスワードを作成する] をクリックする

[アカウントのパスワードを作成します] 画面が表示されます。

6 [新しいパスワードの入力] にパスワードを入力する

パスワードは半角英数字で、127文字まで入力できますが、最も安全である7文字または14文字で設定することを推奨します。英字の場合、大文字と小文字は区別されます。入力した文字は「●●●●」で表示されます。

7 (TAB) キーを押す

カーソルが [新しいパスワードの確認入力] に移動します。

8 もう1度パスワードを入力する

必要であれば、パスワードを忘れたときにパスワードのヒントになる語句を [パスワードのヒントとして使う単語や語句の入力] 欄に入力してください。

## 9 [パスワードの作成] ボタンをクリックする

アカウントのパスワードを作成します


新しいパスワードの入力:  
●●●●

新しいパスワードの確認入力:  
●●●●

パスワードに大文字が含まれる場合は、ログオンするたびに同じようにパスワードを入力する必要があります。

パスワードのヒントとして使う単語や語句の入力:  
\_\_\_\_\_

パスワードのヒントはこのコンピュータを使用するすべての人が見ることができます。

パスワードの作成  キャンセル

## 10 「コンピュータの管理者アカウント」のユーザで [ファイルやフォルダを個人用にしますか?] 画面が表示された場合は、[はい、個人用にします] ボタンをクリックする

ファイルやフォルダを共有する場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。

パスワードが設定されました。

# 2 Windows ログオンパスワードの入力




Windows ログオンパスワードを設定すると、パソコンの電源を入れたときに、パスワード入力画面が表示されます。

## 1 入力方法

### 1 設定したパスワードを入力し、 ボタンをクリックする



パスワードは大文字、小文字が区別され、入力した文字は「●●●●」で表示されます。



パスワードの登録時に、パスワードのヒントを入力すると、 ボタンの隣に  ボタンが表示されます。  
 ボタンをクリックすると、パスワードのヒントを表示できます。

パスワードが正しければ Windows の起動画面が表示されます。

## Windows ログオンパスワードの変更

- ① [コントロールパネル] を開き、[  ユーザーアカウント ] をクリックする
- ② [  ユーザーアカウント ] をクリックする  
「コンピュータの管理者アカウント」のユーザは手順③へ、「制限付きアカウント」のユーザは手順④へ進んでください。
- ③ パスワードを変更するアカウント（ユーザ名）のアイコンをクリックする
- ④ [パスワードを変更する] をクリックする
- ⑤ [現在のパスワードの入力] に現在設定しているパスワードを入力する  
「コンピュータの管理者アカウント」のユーザが、自分以外のユーザのパスワードを変更する場合、手順⑤、⑥は必要ありません。
- ⑥ **(TAB)** キーを押す
- ⑦ 変更したいパスワードを入力する
- ⑧ **(TAB)** キーを押す
- ⑨ もう 1 度変更したいパスワードを入力する
- ⑩ 必要であれば、パスワードのヒントになる  
語句を [パスワードのヒントとして使う単語や語句の入力] 欄に入力する
- ⑪ [パスワードの変更] ボタンをクリックする  
パスワードが変更されました。

### パスワードを変更します

現在のパスワードの入力  
●●●●

新しいパスワードの入力  
●●●●●●●●

新しいパスワードの確認入力  
●●●●●●●●



パスワードに大文字や数字が含まれる場合は、ログオンするたびにこのパスワードを入力する必要があります。

パスワードのヒントとして使う単語や語句の入力

パスワードのヒントは他のコンピューターが使用できるすべての人が見る可能性があります。

[パスワードの変更] [キャンセル]

## Windows ログオンパスワードの削除


- ① [コントロールパネル] を開き、[  ユーザーアカウント ] をクリックする
- ② [  ユーザーアカウント ] をクリックする  
「コンピュータの管理者アカウント」のユーザは手順③へ、「制限付きアカウント」のユーザは手順④へ進んでください。
- ③ パスワードを削除するアカウント（ユーザ名）のアイコンをクリックする
- ④ [パスワードを削除する] をクリックする
- ⑤ 表示された画面で、現在設定されているパスワードを入力する  
「コンピュータの管理者アカウント」のユーザが、自分以外のユーザのパスワードを削除する場合、手順⑤は必要ありません。
- ⑥ [パスワードの削除] ボタンをクリックする  
パスワードが削除されました。



## パスワードを忘れたときのために

「パスワードリセットディスク」を作成しておく、そのディスクでパソコンにアクセスし、新たにパスワードを作り直してログオンすることができます。作成したパスワードリセットディスクは、安全な場所に保管してください。

## ● 作成方法

パスワードリセットディスクを作成するには、フォーマット済みのフロッピーディスクが必要です。また、あらかじめ外付けのフロッピーディスクドライブを準備しておいてください。



 参照 詳細について『ヘルプとサポート センター』

- ① [コントロールパネル] を開き、[  ユーザーアカウント ] をクリックする
- ② [  ユーザーアカウント ] をクリックする  
「コンピュータの管理者アカウント」のユーザは手順③へ、「制限付きアカウント」のユーザは手順④へ進んでください。
- ③ パスワードリセットディスクを作成するアカウント(ユーザ名)のアイコンをクリックする
- ④ [関連した作業] の [パスワードを忘れないようにする] をクリックする  
[パスワード ディスクの作成ウィザード] 画面が表示されます。
- ⑤ 表示されるメッセージに従って操作する  
パスワードリセットディスクが作成されました。

このディスクを作成するのは1回だけです。パスワードを変更するたびに作成し直す必要はありません。

## ● 使用方法

Windowsのログオンパスワードを設定すると、パソコンの電源を入れたときに、パスワード入力画面が表示されます。

- ① 何も入力せずに  ボタンをクリックする
- ② 表示されたメッセージの [パスワードリセットディスクを使う] をクリックする  
[パスワードのリセット ウィザード] 画面が表示されます。
- ③ 表示されるメッセージに従って操作する  
新しいパスワードが設定され、パスワード入力画面が表示されます。
- ④ 新しいパスワードを入力し、 ボタンをクリックする  
パスワードが正しければ、Windowsの起動画面が表示されます。



## 2 サインログオン

「東芝サインログオン」を使うと、サイン入力でWindowsにログオンすることができます。

### お願い

「東芝サインログオン」を使うと、あらかじめ登録した手書きのサインからWindowsのログオンを行うことができますが、これは完全なセキュリティを保証するものではありません。

「東芝サインログオン」では、サインの形状以外にも、描画する速度、筆圧、方向などもサインの情報として登録されます。ただし、単純な形状のサインや、第三者が想像しやすいサインを登録すると、不正にログインされる可能性があります。

より安全にご利用いただくために、登録するサインには複数の文字を使用して、第三者に想像されにくい形状で登録してください。

「東芝サインログオン」を使用し、不正アクセス等などのセキュリティ問題によって損害が生じてても、弊社は一切の責任を負いません。

### 1 サイン登録方法

サインを登録する前にログオンパスワードを作成してください。

 「本章 1 Windows ログオンパスワード」

- 1 [スタート] → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [Tablet PC] → [サインログオン] をクリックする

初めて起動したときは、[はじめにお読みください] 画面が表示されます。

内容を確認し、[OK] ボタンをクリックしてください。

[東芝サインログオン] 画面が表示されます。

- 2 [はい] ボタンをクリックする

メッセージが表示されます。

- 3 [OK] ボタンをクリックする

#### 4 【新規登録】 ボタンをクリックする

【新規登録ウィザード】画面が表示されます。画面の指示に従ってサインの登録・認証を行ってください。

【アカウント情報】画面では次の内容を選択・入力してください。

- アカウント名 : ユーザ名
- ログオン先 : コンピュータ名
- パスワード : Windows ログオンパスワード
- パスワード入力確認 : Windows ログオンパスワード

【サインは、承諾されました】画面で [OK] ボタンをクリックすると登録は終了です。

#### 5 【完了】 ボタンをクリックする

サイン認証設定の画面に戻ります。

#### 6 【終了】 ボタンをクリックする

再起動するとサインログオンは有効になります。

## 2 ログオン方法

### 1 【Windowsへようこそ】画面で、**(CTRL) + (ALT) + (DEL)** キーを押す、または Windows セキュリティタブレットボタンを押す

【LOG-ON】画面が表示されます。

【ユーザ名】からログオンするユーザを選択してください。

### 2 入力エリアにタブレットペンで登録したサインを入力する

### 3 【OK】ボタンをクリックする

サインの入力に失敗した場合はパスワード入力画面が表示されます。

#### メモ

Windows ログオンパスワードを変更した場合、サインを入力してもログオンできません。

「東芝サインログオン」を起動し、[更新] ボタン→ [パスワード] で、変更した Windows ログオンパスワードを登録してください。

# 3 その他のパスワード


---

Windows ログオンパスワードのほか、次のパスワードが用意されています。  
設定方法は、《サイバーサポート》を確認してください。

## ユーザパスワード

---

パソコンの電源を入れたとき、または休止状態から復帰するときに使用します。  
ユーザパスワードの設定は、「東芝パスワードセキュリティ」を使用することをおすすめします。


 《サイバーサポート（検索）：ユーザパスワード》

## スーパーバイザパスワード

---

スーパーバイザパスワードは、パソコン本体の環境設定を管理する人が使用します。  
スーパーバイザパスワードを登録すると、スーパーバイザパスワードを知らないユーザは、「東芝HWセットアップ」を起動できないようにする、などの制限を加えることができます。

この制限を加える必要がなければ、ユーザパスワードだけ登録してください。  
スーパーバイザパスワードの設定は、「東芝パスワードユーティリティ」で行います。

 《サイバーサポート（検索）：スーパーバイザパスワード》

## 5 章

# パソコンと長くつきあうために

本章では、パソコンの手入れや持ち運ぶときの注意、お客様登録など、パソコンを使用する際に、あらかじめ知っておいていただきたいことについて説明しています。

- 
- 1 パソコンの知っておきたいこと 92
  - 2 Windowsの知っておきたいこと 96
  - 3 お客様登録をする 97

# 1 パソコンの知っておきたいこと

パソコンと長くつきあうために、あらかじめ知っておいていただきたい内容を紹介し  
ます。

ここで紹介している以外にも、各マニュアル冊子をお読みになり、パソコンを正し  
くお使いください。

## 1 バックアップをとる

保存したファイルやフォルダを誤って削除してしまったり、パソコンのトラブルな  
どによってファイルが使えなくなってしまうことがあります。

このような場合に備えて、あらかじめファイルをCD-R、CD-RWなど、ハードディ  
スク以外の記憶メディアにコピーしておくことをバックアップといいます。

大切なデータは、こまめにバックアップをとってください。

本製品に添付されている「RecordNow!<sup>レコードナウ</sup>」を使って、DVD-RW、DVD-R、  
DVD+RW、DVD+R、DVD+R DL (Double Layer 対応)、CD-RW、CD-R に  
バックアップをとることができます。

また、[マイ コンピュータ] で目的のファイルやフォルダをドライブにコピーすると、  
DVD-RAM、DVD-RW、DVD+RW、CD-RW に書き込むことができます。<sup>\*1</sup>

\* 1 DVD-RW、DVD+RW、CD-RW への書き込みは、本製品に添付されている「DLA<sup>ディーエルエー</sup>」を使用し  
てください。

**参照**▶ 使用できるメディアについて『応用にチャレンジ 1 章 5 ドライブ』

**参照**▶ バックアップについて

『困ったときは 2 章 3 CD / DVD にデータのバックアップをとる』

**参照**▶ 「RecordNow!」について

『図解で読むマニュアル データ CD / DVD を作る』

**参照**▶ 「DLA」について

『図解で読むマニュアル データを CD / DVD にコピーする』

## 2 周辺機器を購入するときは

パソコンには、プリンタやスキャナ、PC カードなどの周辺機器を接続することがで  
きます。

周辺機器を接続することによって、より便利にパソコンを活用できます。

ただし、周辺機器はインターフェース（接続方式）が違くと接続できません。

購入するときは、マニュアルで本製品のインターフェースを確認のうえ、本製品で使  
用できるかどうかを周辺機器の取り扱い元や販売店で確認してください。

**参照**▶ 周辺機器について『応用にチャレンジ 3 章 周辺機器の接続』

### 3 パソコンの手入れをする

パソコンはちりやホコリが苦手です。日常の手入れを行ってください。  
パソコンは精密機械です。故障や感電を防ぐために、CD / DVD などを取り出してからパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、手入れを始めてください。詳細については本書、『応用にチャレンジ』で本体の各部ごとの説明の最後に紹介しています。

### 4 パソコンに異常が起きたら

『安心してお使いいただくために』に、本製品を使用するときに守ってほしいことが記述されています。あらかじめその記述をよく読んで、必ず指示を守ってください。次のようなトラブルが生じた場合は、手順に従って修理に出してください。故障した状態のまま使用しないでください。

- パソコンを使用中に煙が出た
- 異常な音が出た
- 臭いがした
- 水がかかってしまった
- パソコンを落とした

#### 【修理に出すまで】

- 1 すぐに電源を切り、電源コードの電源プラグをコンセントから抜く
- 2 安全を確認して、バッテリーパックをパソコン本体から取りはずす

参照▶ バッテリーパックの取りはずしについて

『応用にチャレンジ 4章 1-③ バッテリーパックの取り付け／取りはずし』


- 3 修理に出す

参照▶ 修理の問い合わせについて『東芝 PC サポートのご案内』

## 5 あなたの健康のために

パソコンを長時間使うと、目や肩、首の疲れが気になります。  
次のことに注意してください。

- 目を疲れさせないために、ディスプレイ（表示装置）が目の高さより低くなるように置いてください。
- キーボード（入力装置）は肘よりも下にくるよう、椅子の高さを調節してください。
- 前にかがんだり背もたれに寄りかからないよう、姿勢に注意してください。特に首や肩の疲れを防ぐため、背中を楽にして入力することが大切です。椅子の位置などを調節しておきましょう。
- 長時間、ディスプレイ（表示装置）を見続けないようにしてください。15分ごとに30秒ぐらいの割合で遠くを見るようにしましょう。

 詳細について『安心してお使いいただくために』

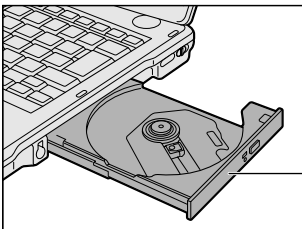
## 6 持ち運ぶときは

パソコンを持ち運ぶときは、誤動作や故障を起こさないために、次のことを必ず守ってください。

- 電源を必ず切り、ACアダプタを取りはずしてください。電源を入れた状態、またはスタンバイ状態で持ち運ばないでください。電源を切ってACアダプタを取りはずした後に、すべてのLEDが消灯していることを確認してください。
- 急激な温度変化（寒い屋外から暖かい屋内への持ち込みなど）を与えないでください。結露が発生し、故障の原因となる可能性があります。やむなく急な温度変化を与えてしまった場合は、数時間たってから電源を入れるようにしてください。
- 外付けの装置やケーブルは取りはずしてください。また、CD / DVD がセットされている場合は取り出してください。
- パソコンを持ち運ぶときは、不安定な持ちかたをしないでください。
- パソコンを持ち運ぶときは、突起部分を持って運ばないでください。

【例】

ディスクトレイ

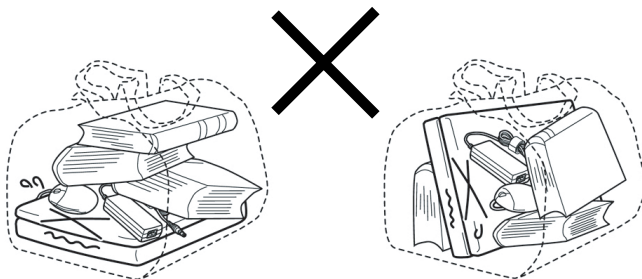


ここを持たないでください。

- 各スロットにメディアやカードなどがセットされている場合は取り出してください。セットしたまま持ち歩くと、カードが壁や床とぶつかり、故障するおそれがあります。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。
- ディスプレイを閉じてください。
- パソコンをカバンなどに入れて持ち運ぶときは、パソコン上面がACアダプタやマウス、携帯電話、または、硬い本などの荷物で局所的に圧迫されるような入れかたをしないでください。

また、タブレットモードのまま、カバンなどに入れしないでください。

液晶画面の一部にシミ状のムラが発生するなど、破損・故障の原因となり、修理が必要となる場合があります。





# 2 Windowsの知っておきたいこと

## 1 Windows XPの使いかた

Windows XPの使いかたについては、[スタート] → [ヘルプとサポート] をクリックして、『ヘルプとサポート センター』を参照してください。

Windows XPの最新情報やアップデートの情報は次のホームページから確認できません。

- Windows XP について  
URL : <http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/>
- Windows XP のアップデート  
URL : <http://windowsupdate.microsoft.com/>


Windowsの基本操作については、《できる dynabook》をご覧ください。

## 2 ユーザー補助について

画面を見る、音声を聞く、キーボードやマウスを操作するなどのパソコンでの作業が難しい場合、Windows XPでは[ユーザー補助の設定ウィザード] または [ユーザー補助のオプション] でユーザを補助します。



### 【ユーザー補助の設定ウィザード】

[ユーザー補助の設定ウィザード] では、ユーザー補助に関する質問が表示されます。質問の回答にあわせ、自動的にパソコンを設定します。

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [  ユーザー補助のオプション] をクリックする
- 3 [Windows を構成して、ユーザーの視覚、聴覚、四肢の状態に合わせて使用する] をクリックする

### 【ユーザー補助のオプション】

[ユーザー補助のオプション] では、直接設定することができます。

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [  ユーザー補助のオプション] をクリックする
- 3 [  ユーザー補助のオプション] をクリックする

詳しくは、[スタート] → [ヘルプとサポート] をクリックして『ヘルプとサポート センター』を起動し、「ヘルプトピックを選びます」の[ユーザー補助] をクリックして、説明をお読みください。

# 3 お客様登録をする

お客様登録とは、自分が製品の正規のユーザ（使用者）であることを製品の製造元に登録することです。ユーザ登録ともいいます。

## 1 東芝 ID (TID) お客様登録のおすすめ

東芝では、お客様へのサービス・サポートのご提供の充実をはかるために東芝 ID (TID) のご登録をおすすめしております。

東芝 ID (TID) は、複数のデジタル商品、および東芝オンラインショッピングサイト「Shop1048」で共通にご利用いただけるお客様専用 ID です。東芝デジタル商品をご購入された方が対象で、インターネット経由でご登録いただけます。

「Shop1048」でご購入のお手続きの中で、TID をご登録いただいたお客様は、あらためてご登録いただく必要はありません。また、TID をご登録後は、はがきでの登録は不要です。

### 【東芝 ID (TID) でご利用いただけるサービス】

- お客様専用個人ページ「Room1048（ルームトウシバ）」をご利用いただけます。
- PC オンラインによるメールでの技術相談をお受けいたします。
- アンケートなどでご取得いただくポイントで、プレゼントの抽選にご応募いただけます。
- 「Shop1048」でお買い物時には、便利でお得な TID 会員メニューをご利用いただくことができます。

詳しくは、次のアドレス「東芝 ID (TID) とは？」をご覧ください。

[https://room1048.jp/onetoone/info/about\\_tid.htm](https://room1048.jp/onetoone/info/about_tid.htm)

### お願い

- TID 登録には、メールアドレスが必要です（携帯電話のメールアドレスはご遠慮ください）。
- 上記のサービス項目のうち、個人ページおよびポイント制度については、個人のお客様のみ対象となります。
- ご登録住所は、日本国内のみに限らせていただきます。
- この記載内容は2004年12月現在のものです。内容については、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 1 [東芝お客様登録]アイコンからのご登録方法

お客様の環境に応じて、TID 登録を行う方法を選択できます。

ここでは、インターネットアクセス環境をお持ちでない場合に、本製品に添付のアプリケーション「いきなりインターネット」の無料体験機能を利用して、TID 登録を行う方法を説明します。

接続時間に応じた電話使用料金が電話会社より請求されますので、あらかじめご了承ください。

### お願い 操作にあたって

TID 登録は、インターネットに接続して行います。あらかじめ、次のことを行ってください。

- コンピュータウイルスへの感染を防ぐために、ウイルスチェックソフトをインストールし、有効状態に設定しておいてください。

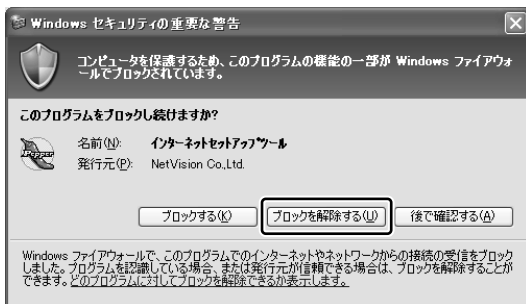
参照 ▶ 「3章 ウイルスや不正アクセスを防ぐ」

- 電話回線のタイプ（パルス、またはトーン）を確認しておいてください。
- モジュラーケーブル（市販）を接続しておいてください。

参照 ▶ 《できる dynabook》

### メモ

操作の途中で、[Windows セキュリティの重要な警告] 画面が表示された場合は、[ブロックを解除する] をクリックしてください。



インストールしているウイルスチェックソフトの設定によって、インターネット接続を確認する画面がこの他にも表示される場合があります。インターネット接続を許可する項目を選択し、操作を進めてください。

## 1 デスクトップ上の【東芝お客様登録】アイコン ( ) をダブルクリックする

「【お客様登録】のお願い」画面が表示されます。

## 2 内容を読んで【お客様登録へ進む】ボタンをクリックする

## 3 内容を読んで【インターネットアクセス環境をお持ちでない方はこちらをクリック】をクリックする

本製品に添付のアプリケーション「いきなりインターネット」の無料体験機能を利用して、インターネットプロバイダ「インフォペッパーinfoPepper」に接続し、東芝ID (TID) のホームページにアクセスします。



「いきなりインターネット」の無料体験機能を利用しない場合は、次のいずれかの方法を選択してください。


- **インターネットアクセス環境をお持ちの方**

「インターネットアクセス環境をお持ちの方はこちらをクリック」をクリックしてください。

インターネットに接続して、東芝ID (TID) のホームページにアクセスします。

アクセス後は、「本項 2 インターネットからのご登録方法」の手順 2 をご覧のうえ、TID 登録を行ってください。

- **インターネット経由での登録を希望しない方**

「終了」 (  ) ボタンをクリックし、画面を閉じてください。

同梱されているお客様登録カードに必要な事項をご記入のうえ、投函してください。

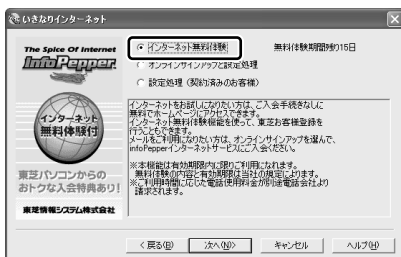
『お客様登録カード』で登録された方へは「仮パスワード」を発行いたします。東芝デジタル商品共通の東芝ID (TID) は、「仮パスワード」を使い、インターネットから別途ご登録が必要です。

「本項 3 インターネットにすぐに接続されないお客様」をご覧ください。

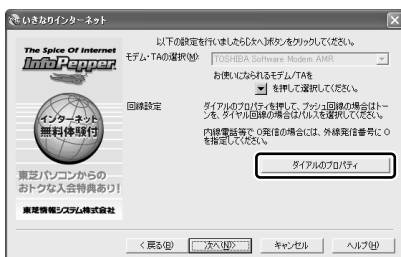
「いきなりインターネット」が起動します。

#### 4 [次へ] ボタンをクリックする

#### 5 [インターネット無料体験] を選択し、[次へ] ボタンをクリックする



#### 6 [ダイヤルのプロパティ] ボタンをクリックする



[電話とモデムのオプション] 画面が表示されます。

#### 7 [編集] ボタンをクリックする



[所在地の編集] 画面が表示されます。

## 8 [全般] タブで、[ダイヤル情報] と [ダイヤル方法] を設定し、 [OK] ボタンをクリックする

お使いの電話回線のタイプに合わせて [トーン] または [パルス] を選択してください。

タイプがわからないときは、受話器を持ち上げてダイヤルしたときに「ピポパ」という発信音の場合は [トーン]、「カチカチカチ」という発信音の場合は [パルス] を選択してください。発信音で判断しにくい場合は、ご契約の電話会社にお問い合わせください。



「外線発信番号」は、外線発信するために、電話番号の前に特定の数字を入力する必要がある場合のみ設定してください。一般家庭では設定の必要はありません。

## 9 [電話とモデムのオプション] 画面の [OK] ボタンをクリックする

## 10 [次へ] ボタンをクリックする

## 11 [次へ] ボタンをクリックする

インターネットへの接続を開始します。

「infoPepper」のサーバに接続し、アクセスポイント一覧を自動的に取得します。

取得を完了すると、自動的に接続が切断されます。

## 12 [アクセスポイント] の ▾ をクリックして表示された一覧から、アクセスポイントを選択する

お住まいの場所に最も近い地名／市外局番のアクセスポイントを選択してください。

画面は、[東京／東京 (03) ISDN, アナログ] を選択した場合の表示例です。

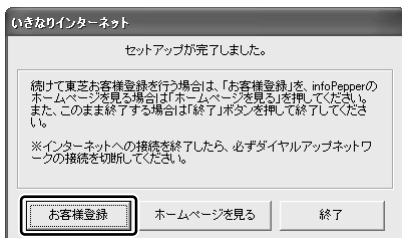


## 13 [次へ] ボタンをクリックする

## 14 [完了] ボタンをクリックする

[セットアップが完了しました。] 画面が表示されます。

## 15 [お客様登録] ボタンをクリックする



インターネットへの接続を開始します。

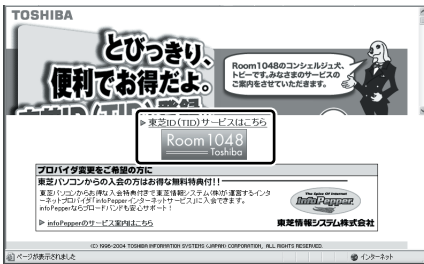
Internet Explorerが起動し、[東芝お客様登録] 画面が表示されます。

## メモ

初めてInternet Explorerを起動したときは、gooスティックの利用を確認する [東芝 dynabook をご利用の皆様へ] 画面が表示されます。

goo スティックを利用する場合は、[利用規約を表示] をクリックし、利用規約を確認したあと [便利なgooスティックを利用する] をクリックしてください。利用しない場合は、[利用しない] ボタンをクリックし、あとでgooスティックをアンインストールしてください。gooスティックについては、《サイバースポーツ (検索) : 単語を辞書で調べたい / ニュースサイトを検索したい》を確認してください。

## 16 [東芝ID (TID) サービスはこちら] をクリックする



東芝ID (TID) のホームページに自動的にアクセスします。

## 17 [新規及び追加で商品のご登録をされるお客様] 欄で今回お買い上げの商品「パソコン」を選択する

## 18 初めてTIDをご登録される場合は、[新規登録] ボタンをクリックする


画面のご案内に従ってご登録いただきますと、TIDを発行いたします。

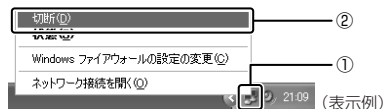
すでに他商品でTIDを取得された方は、TID、パスワードを入力し、[追加登録] ボタンをクリックしてください。商品の追加登録を行っていただくことができます。


役立つ  
操作集

## インターネットへの接続を終了するには

TID登録を完了した後は、インターネットへの接続を終了してください。

- ① 通知領域の [接続] アイコン (  ) を右クリックする
- ② 表示されたメニューから [切断] をクリックする



接続が終了すると通知領域の [接続] アイコン (  ) が消えます。

[スタート] → [接続] → [infoPepper XX (接続先)] をクリックし、[infoPepper XX (接続先) の状態] 画面で [切断] ボタンをクリックして、切断することもできます。



## 2 インターネットからのご登録方法

画面のご案内に従ってご登録ください。

すぐに TID をご取得、ご利用いただけます。

### 1 「<http://room1048.jp/>」にアクセスする

### 2 [新規及び追加で商品のご登録をされるお客様] 欄で今回お買い上げの商品「パソコン」を選択する

画面のご案内に従ってください。

#### ● 初めて TID をご登録される方

[新規登録] ボタンをクリックしてください。

画面のご案内に従ってご登録いただきますと、TID を発行いたします。

#### ● すでに他商品で TID を取得された方

TID、パスワードを入力し、[追加登録] ボタンをクリックしてください。

商品の追加登録を行っていただくことができます。

## 3 インターネットにすぐに接続されないお客様

同梱の『お客様登録カード』（はがき）に必要事項をご記入のうえ、ご送付ください。東芝 TID 事務局より、「お客様登録番号」と TID 登録用の「仮パスワード」をはがきにて通知いたします。はがき通知後、インターネットから TID をご登録ください。TID はインターネットからのご登録受付になります。

#### ● 初めて TID をご登録される方

インターネットに接続されたときに、「<http://room1048.jp/tid/>」にアクセスし、「お客様登録番号」と「仮パスワード」を入力し、TID 登録を行ってください。

#### ● すでに他商品で TID を取得された方

インターネットに接続されたときに、「<http://room1048.jp/>」にアクセスし、「Room1048」にログインした後、[登録情報変更] → [ハガキを受け取られたお客様] を選択してください。

### お願い

- TID 登録時点でお客様登録番号は無効となります。TID でのサービス・サポートをご利用ください。
- TID をご登録にならない場合は、お問い合わせなどの際にお客様登録番号が必要になることがありますので、はがきをお手元に保管してください。

## 2 その他のユーザ登録

### 1 Windows XPのユーザ登録

登録すると、マイクロソフト社よりマイクロソフト社製品に関する製品情報やイベント情報などを得ることができます。

登録は、インターネットで行います。インターネットに接続してから（《できるdynabook》参照）、次の手順で行ってください。

- 1 [スタート] → [ヘルプとサポート] をクリックする  
[ヘルプとサポート センター] 画面が表示されます。
- 2 左画面の [Windows XP の新機能] をクリックする
- 3 左画面の [ライセンス認証、ライセンス、およびユーザー登録] をクリックする
- 4 右画面の [オンライン ユーザー登録を使用する] をクリックする
- 5 右画面の説明文中の [ユーザー登録ウィザード] をクリックする  
[Microsoft Windows XP ユーザー登録ウィザード] が起動します。
- 6 表示される画面に従って登録を行う  
ユーザーIDを持っていない場合は、所有者情報を入力する画面の [マイクロソフト オフィシャルユーザーID] 欄に「WindowsXP」と入力してください。

### 2 その他のアプリケーションのユーザ登録

パソコンに用意されている他のアプリケーションのユーザ登録については、同梱の『ユーザ登録用紙』または各アプリケーションのヘルプを確認してください。

また、各アプリケーションの問い合わせ先については、《サイバーサポート》の [お問い合わせ先] や『図解で読むマニュアル 問い合わせ先』を確認してください。



# 付録

- 
- 1 知りたいことを簡単検索！ 108
  - 2 用語集 116

# 1 知りたいことを簡単検索！

本製品のマニュアルは、冊子の『安心してお使いいただくために』『さあ始めよう』『応用にチャレンジ』『困ったときは』『図解で読むマニュアル』などと、パソコン本体に内蔵され、画面で確認するマニュアル《できる dynabook》《サイバーサポート》にテーマごとに分類されています。

ここでは、お客様の「やりたいこと」から、どのマニュアルに該当する記載があるかをガイドします。知りたい内容がどこにあるかわからないときに、ご活用ください。

## 記載方法についてのご説明


### 【 冊子のマニュアル 】

(例) データ CD / DVD を作りたい [RecordNow!] ..... 『困ったときは』 42  
やりたいこと                      アプリケーション名      参照マニュアル・ページ数

### 【 パソコンの画面上で見るマニュアル 】

#### ● 《できる dynabook》

(例) Windows の基本操作を知りたい.....《できる dynabook》 第 1 章  
**参照する章**

- ① 《できる dynabook》を起動後、[目次] アイコン (  ) をクリックする
- ② 表示された目次から、章タイトルをクリックする



章の内容が表示されます。  
見たいタイトルをクリックしてください。

《できる dynabook》の使いかたは、『図解で読むマニュアル』 P.46 をご覧ください。

## ●《サイバーサポート》

(例) ホームページを翻訳したい「The 翻訳インターネット」...《サイバーサポート》  
やりたいこと

①《サイバーサポート》を起動後、[検索] ボタン ( 🔍 検索 ) をクリックする

② やりたいことを入力して、[検索] ボタン ( 🔍 検索 ) をクリックする



[検索対象] は [パソコンマニュアル] を選択してください。

検索結果が表示されます。見たい項目をクリックしてください。

《サイバーサポート》の使いかたは、『図解で読むマニュアル』P.42をご覧ください。

## パソコンの基本操作を知りたい

Windows のセットアップをしたい .....	『さあ始めよう』 12
タッチパッドやマウスの使いかた .....	『さあ始めよう』 52
タブレットペンの使いかた .....	『さあ始めよう』 39
Windows の基本操作を知りたい .....	《できる dynabook》第 1 章
CD / DVD のセットと取り出し .....	『さあ始めよう』 66
文字を入力したい .....	《できる dynabook》第 2 章
タブレットペンで文字を入力したい	
「Tablet PC 入力パネル」 .....	『さあ始めよう』 48
「TOSHIBA Input Aid」 .....	『さあ始めよう』 50
キーボードについて .....	『さあ始めよう』 62
ローマ字 / かな 対応表 .....	《できる dynabook》付録
ファイルやフォルダの操作を知りたい .....	《できる dynabook》第 5 章

## インターネットを楽しみたい

- インターネットに接続するには ..... 《できる dynabook》 第3章  
簡単インターネットを使ってプロバイダと契約したい  
「簡単インターネット」 ..... 《サイバーサポート》  
ホームページを見たい 「Internet Explorer」 ..... 《できる dynabook》 第3章  
ホームページを作りたい 「ホームページミックス /R.2」 ..... 《サイバーサポート》  
ホームページを翻訳したい 「The 翻訳インターネット」 ..... 《サイバーサポート》  
インターネット上に写真や日記などのデータを保存したい  
「cocoa」 ..... 《サイバーサポート》  
Yahoo! BB でインターネットに接続したい 「Yahoo! BB」 ..... 《サイバーサポート》  
海外でインターネットに接続したい  
「内蔵モデム用地域選択ユーティリティ」 ..... 《サイバーサポート》

## メールを使いたい

- メールをしたい 「Outlook Express」 ..... 《できる dynabook》 第4章  
メールとスケジュール管理をしたい (Office 搭載モデルのみ)  
「Microsoft Office Outlook」 ..... 『図解で読むマニュアル』 40

## ネットワークに接続したい

- ケーブルを使って LAN に接続したい ..... 『応用にチャレンジ』 44  
ワイヤレスで LAN に接続したい (無線 LAN) ..... 『応用にチャレンジ』 47  
ネットワークの診断や切り替えをしたい  
「ConfigFree」 ..... 『応用にチャレンジ』 60

## 音楽を楽しみたい

- 音楽を聴きたい 「BeatJam」 ..... 『図解で読むマニュアル』 2  
音楽 CD やファイル、ムービーを再生したい  
「Windows Media Player」 ..... 《サイバーサポート》  
音楽 CD を聴くとき、ドライブ動作音を抑えたい  
「CD/DVD 静音ユーティリティ」 ..... 『図解で読むマニュアル』 6  
オリジナル音楽 CD を作りたい 「RecordNow!」 ..... 『図解で読むマニュアル』 7

**映像を楽しみたい**

- DVDの映画や映像を観たい「InterVideo WinDVD」...『図解で読むマニュアル』14  
 テレビにDVD-Videoの映像を映したい .....『応用にチャレンジ』71  
 外部ディスプレイにDVD-Videoの映像を映したい .....『応用にチャレンジ』76

**映像を編集したい／残したい**

- デジタルビデオカメラをパソコンに接続したい .....『応用にチャレンジ』78  
 映像を編集してDVDに残したい  
 「WinDVD Creator 2 Platinum」 .....『図解で読むマニュアル』26

**デジタルカメラを活用したい**

- デジタルカメラの写真をより本格的に編集したい  
 「Adobe Photoshop Elements 3.0」 .....《サイバーサポート》  
 デジタルカメラの写真をシールやはがきにしたい  
 「プリプリまるん」 .....《サイバーサポート》

**CD／DVDを作りたい**

- データCD／DVDを作りたい「RecordNow!」 .....『図解で読むマニュアル』10  
 .....『困ったときは』42  
 データをCD／DVDにコピーしたい「DLA」 .....『図解で読むマニュアル』12  
 .....『困ったときは』42

**文書／表を作りたい**

- 案内状や報告書を作りたい（Office搭載モデルのみ）  
 「Microsoft Office Word」 .....『図解で読むマニュアル』38  
 表やグラフを作りたい（Office搭載モデルのみ）  
 「Microsoft Office Excel」 .....『図解で読むマニュアル』39  
 年賀状や暑中見舞いを作りたい「筆ぐるめ」 .....《サイバーサポート》  
 メモを残したり、データを管理したい（Office搭載モデルのみ）  
 「Microsoft Office OneNote」 .....《サイバーサポート》



## 便利なソフトを知りたい

- パソコンを音声で操作したい 「LaLaVoice」 ..... 《サイバーサポート》
- PDF ファイルを見たい 「Adobe Reader」 ..... 《サイバーサポート》
- 地図で場所を調べたい 「プロアトラス W3」 ..... 《サイバーサポート》
- ナビゲーション機能を使って地図を見たい  
「its-mo Navi デジタル全国地図」 ..... 《サイバーサポート》
- 電車の経路や時刻表、運賃を調べたい  
「駅すばあと」 ..... 《サイバーサポート》  
「駅探エクスプレス」 ..... 《サイバーサポート》
- キャラクターで遊びたい 「ぱらちゃん」 ..... 《サイバーサポート》
- Office を楽しく便利に使いたい (Office 搭載モデルのみ)  
「Microsoft Office Home Style+」 ..... 『図解で読むマニュアル』 41

## 遊びや勉強に使いたい

- パソコン画面上でお絵描きがしたい  
「おえかきくらぶ キッズ」 ..... 《サイバーサポート》
- 書きとり練習など漢字の勉強がしたい  
「書いて覚える！ 小学国語漢字ドリル辞典」 ..... 《サイバーサポート》
- ゲーム感覚で楽しみながら知能をアップ  
「1年生の知能開発」 ..... 《サイバーサポート》  
「2年生の知能開発」 ..... 《サイバーサポート》  
「3年生の知能開発」 ..... 《サイバーサポート》

## 自分好みのパソコンに設定したい

- 壁紙の設定をしたい 「くるくる壁紙チェンジャー」 ..... 《サイバーサポート》
- アイコンやアプリケーションの画面を大きくしたい  
「TOSHIBA Smooth View」 ..... 《サイバーサポート》
- アプリケーションを簡単に起動したい  
「クロスメニュー」 ..... 『応用にチャレンジ』 11
- 簡単にアプリケーションを起動するキーを知りたい 「Fn-esse」 ... 《サイバーサポート》

## パソコンのいろいろな設定を知りたい

パスワードを設定したい

Windows ログオンパスワード .....	『さあ始めよう』 84
東芝サインログオン .....	『さあ始めよう』 88
ユーザパスワード .....	《サイバーサポート》
スーパーバイザパスワード .....	《サイバーサポート》

アプリケーションボタンの設定を変えたい

「東芝コントロール」 .....	『応用にチャレンジ』 14
------------------	---------------

アプリケーションを追加したい .....

『応用にチャレンジ』 111
----------------

アプリケーションを削除したい .....

『応用にチャレンジ』 112
----------------

パソコンの状態をチェックしたい、パソコンの基本情報を知りたい

「東芝 PC 診断ツール」 .....	『困ったときは』 27
---------------------	-------------

起動ドライブを変更したい .....

《サイバーサポート》
------------

システム環境を設定したい「東芝 HW セットアップ」 .....

《サイバーサポート》
------------

ハードウェアリソースを確認したい .....

《サイバーサポート》
------------

## パソコンを守りたい

ウイルスや不正アクセスを防ぎたい

「マカフィー・ウイルススキャン」 /

「マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス」 .....	『さあ始めよう』 74
--------------------------------	-------------

「ウイルスバスター」 .....	『さあ始めよう』 79
------------------	-------------

安全にインターネットを利用したい .....

《できる dynabook》 第3章
--------------------

バックアップをとりたい .....

『困ったときは』 34
-------------

## 本体の機能を知りたい

各部の名前 .....

『さあ始めよう』 34
-------------

システムインジケータについて .....

『さあ始めよう』 70
-------------

ディスプレイについて .....

『応用にチャレンジ』 15
---------------

ハードディスクドライブについて .....

『応用にチャレンジ』 18
---------------

スピーカの音量を調整したい .....

『応用にチャレンジ』 22
---------------

ドライブについて .....

『応用にチャレンジ』 27
---------------

## 周辺機器を接続したい

PC カードを接続したい .....	『応用にチャレンジ』 66
USB 対応機器を接続したい .....	『応用にチャレンジ』 69
テレビを接続したい .....	『応用にチャレンジ』 71
外部ディスプレイを接続したい .....	『応用にチャレンジ』 76
プリンタを接続したい .....	『応用にチャレンジ』 69, 78
i.LINK(IEEE 1394)対応機器を接続したい .....	『応用にチャレンジ』 78
マイクロホンを接続したい .....	『応用にチャレンジ』 80
ヘッドホンを接続したい .....	『応用にチャレンジ』 81
メモリを増設したい .....	『応用にチャレンジ』 82


## バッテリー駆動で使いたい

バッテリーについて .....	『応用にチャレンジ』 88
バッテリーパックの取り付け／取りはずし .....	『応用にチャレンジ』 94
バッテリー駆動のときの省電力設定をしたい 「東芝省電力」 ...	『応用にチャレンジ』 96

## 再セットアップをしたい

再セットアップとは .....	『困ったときは』 76
アプリケーションを再インストールしたい .....	『困ったときは』 91

## パソコンの操作がわからないときは

トラブルを解消するまでの流れ .....	『困ったときは』 12
Q&A 集 .....	『困ったときは』 52
...《サイバーサポート》の [困ったときは] ボタン (  ) をクリック	

## こんなときは

- お客様登録をするには .....『さあ始めよう』 97
- パソコン用語を調べたい（用語集） .....『さあ始めよう』 116  
 .....《サイバーサポート》の [用語集] ボタン (用語集) をクリック  
 .....《できる dynabook》の [用語集] アイコン ( ? ) をクリック
- 問い合わせ先 .....『図解で読むマニュアル』 48  
 ...《サイバーサポート》の [お問い合わせ先] ボタン (お問い合わせ先) をクリック
- dynabook の最新情報や、よくあるご質問を調べたい (dynabook.com)  
 .....『困ったときは』 19  
 .....『図解で読むマニュアル』 44
- パソコンの技術的な問い合わせ先  
 東芝 PC ダイヤル .....『困ったときは』 16
- パソコンの修理について  
 東芝 PC 集中修理センター .....『困ったときは』 18
- パソコンを廃棄したい／譲渡したい .....『困ったときは』 98

## 2 用語集

本書で使われている用語について説明しています。本書を読み進めるために活用してください。

### 記号・アルファベット

シー・ディー

#### CD (CD-R、CD-RW、CD-ROM)

コンパクトディスク (Compact Disc) の略で、動画、音声、データなどをデジタル記録できる規格です。CD-R (Recordable) は 1 回のみ書き込み、CD-RW (Rewritable) は 1 度書き込んだものを削除して、書き換えたりできます。CD-ROM は、パソコンのデータなどが収録されているもので、データを読み出すのみです。

ディー・ブイ・ディー

#### DVD (DVD-R、DVD+R、DVD+R DL、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、DVD-ROM)

デジタル多用途ディスク (Digital Versatile Disc) の略で、動画、音声、データなどをデジタル記録できる規格です。CD よりも記録できる容量が多いので、映画、音楽、ゲームなどが収録できます。

ディー・ブイ・ディー・アール ディー・ブイ・ディー・プラス・アール ディー・ブイ・ディー・プラス・アール ・ディー・エル

DVD-R、DVD+R、DVD+R DL (Recordable) は 1 回のみ書き込み、DVD-RW や DVD+RW (Rewritable) は 1 度書き込んだものを削除して、書き換えたりできます。

DVD-ROM はパソコンのデータなどが収録されているもので、データを読み出すのみです。

DVD-RAM は、読み出し／書き込みの両方ができます。

ディー・ブイ・ディー・プラス・アール・ディー・エル ダブル レイヤー

DVD+R DL (Double Layer) とは、DVD+R の記録層を 2 つにして、片面に 2 層分の記録が可能な規格のことです。既存の 1 層の DVD+R メディアの記録容量 4.7GB の約 1.8 倍となる、8.5GB 分の記録容量を実現します。例えば、MPEG2 の 5Mbps の映像データで、1 層の DVD+R メディアの時間が約 2 時間分なら DVD+R DL は約 3.6 時間分の記録が可能になります。

エル・イー・ディー

#### LED (Light Emitting Diode)

電源やバッテリーなどに関するランプ表示のことで、色や点灯状態を見て、パソコン本体の状態を確認できます。

オー・エス

#### OS (オペレーティングシステム)

パソコンを動かしている基本ソフトのことです。パソコン用では、代表的なものに Windows、Mac OS (マッキントッシュ)、Linux などがあります。

ウィンドウズ

#### Windows

マイクロソフト社製のパソコン用基本ソフト (OS) のことです。

## Windows Update

ウィンドウズ      アップデート

インターネットに接続して、マイクロソフト社が提供する専用ホームページから Windows 機能を強化するための各種プログラムをダウンロードできる機能です。定期的に更新することをおすすめします。


## あ行

### アイコン

ソフトやファイル、フォルダなどの作業内容を絵で表したものです。

### アカウント

パソコンやネットワークなどに接続する際に必要な ID（識別番号）のことで、本来は「取り引き」や「権利」という意味があり、「アカウントを持っている」というと、インターネットなどにつながるための権利があるということになります。ユーザ ID または ID ともいいます。

 参照 「本節 ユーザアカウント」

### アクセス

インターネットなどのネットワークに接続したり、フロッピーディスクやハードディスクのデータを読み書きしたりすることです。

### アクティブ

現在使用中、使用可能、動作中などを意味します。例えば、操作の対象となっている画面のことを「アクティブウィンドウ」といったりします。

### アップグレード

ソフトをより新しいバージョンへ切り替えることです。「バージョンアップ」ともいいます。

### アップデート

ソフトやデータを新しいものに置き換える作業のことです。操作上の不具合を解消するための修正や、小さなプログラムのミス（バグ）の解消も含まれます。


### アプリケーション（アプリケーションソフト）

コンピュータを動かしたり、コンピュータで作業したりするためのプログラムのことです。ワープロや表計算などの特定の目的に使うソフトウェアの総称です。

---

## アンインストール

パソコンに組み込んだ（インストールした）ソフトを削除することです。

 参照 「本節 インストール」

## インストール

フロッピーディスクやCD-ROMなどからソフトをパソコンに組み込んで設定することです。

 参照 「本節 アンインストール」

## インターネット

世界中のコンピュータをネットワークでつないだ世界規模のコンピュータ通信網のことです。インターネットに接続することで、ホームページを見たり、電子メールを使ったりできます。

## インタフェース

コンピュータと周辺機器を接続して、データのやり取りを行うための方式（接続方式）のことをいいます。

## ウィザード

画面の案内にしたがって「はい」「いいえ」など、項目を選択するだけで複雑な設定が比較的簡単にできる機能のことです。

## ウイルス（コンピュータウイルス）

コンピュータに悪影響を及ぼすことを目的として作られたプログラムのことです。メールの中に潜んで送られることが多く、パソコンに侵入する（感染する）とプログラムを勝手に書き換えたり、データを破壊したりします。

## ウィンドウ

フォルダやソフトウェアを起動したりすると開く枠（画面）のことです。

## うわが上書き（保存）

以前作成したデータファイルに修正／追加などの編集作業をした後、同じファイル名で保存することです。上書きすると、編集前の内容は消え、編集後の内容に置き換えられます。

## か行

### カーソル

画面上で文字入力できる位置を示すマークのことです。入力したい位置にポインタを移動してクリックすると、ポインタがカーソルに変わり、入力できるようになります。

参照 → P.18、「本節 ポインタ」

### かくちょうし 拡張子

ファイル名の後に「.」（ピリオド）で区切って付けられる英数字のことで、ファイルの種類を表します。例えば、プログラムファイルの場合は「exe」、テキストファイルの場合は「txt」になります。

参照 → 「本節 ファイル」

### きどう 起動

パソコンの電源を入れて使える状態にすること、またはソフトウェアを呼び出して使える状態にすることで、「立ち上げ」「ブート」ともいいます。

参照 → 「本節 再起動」

### クリック

画面上のポインタを目的の位置にあわせて、マウスやタッチ패드などのボタンを1回押してすぐ離す操作のことです。

参照 → P.16、39、53、「本節 ダブルクリック」

### コネクタ

パソコン本体や周辺機器にあるケーブルの差し込み口のことで、「ポート」ともいいます。

### コンピュータウイルス


参照 → 「本節 ウイルス」



## さ行

### さいきどう 再起動

すでに電源の入っているパソコンやソフトをいったん終了して、すぐに再び立ち上げる（起動する）操作のことです。新しいソフトをパソコンにインストールしたときなど、設定を変更した後に設定を有効にするには、この操作をする場合があります。

 参照 P.28、「本節 起動」

### さいしょうか 最小化

開いている画面（ウィンドウ）をタスクバーの中に収容することです。

### さいだいか 最大化

開いている画面（ウィンドウ）をディスプレイいっぱいに表示させることです。

### しゅうへんき 周辺機器


パソコン本体以外の機器のことで、パソコンに接続して使います。プリンタ、マウス、外付けハードディスクなどがあります。

### ショートカット

使用頻度の高いソフトやファイルのアイコンのコピーを作成し、すぐ使えるようにする機能です。

### スクロール

長い文章や大きな表などの場合、画面に表示しきれず、隠れている部分を画面に表示する操作のことです。

 参照 P.54、60

### スタンバイ

現在の状態を保ったままパソコンを一時休止する機能のことです。通常の「終了・再起動」よりも短時間で同じ状態を再現できます。

 参照 P.28

### セキュリティ

コンピュータウイルスやインターネット上の誰かが自分のパソコンに侵入するのを防ぐことです。

### セットアップ

パソコンに新しい機器やソフトを組み込んで、使用できる状態にすることです。

## 外付け<sup>そとづ</sup>

パソコン本体の外に接続して使う機器のことで、フロッピーディスクドライブや外付けハードディスクなどがあります。

参照 → 「本節 周辺機器」

## ソフトウェア (ソフト)

参照 → 「本節 アプリケーション」

## た行

### ダウンロード

インターネットを使って、別のコンピュータからプログラムやファイルなどのデータを自分のパソコンに送る（転送する）操作です。

### タッチパッド

パッドの上を指などでなぞってポインタを動かし、パソコンを操作するパッドのことです。

参照 → P.52

### タブ

ワープロソフトなどの文書作成ソフトであらかじめ設定しておいた位置にカーソルをワンタッチで移動する機能です。

また、設定画面など、複数の画面が重なっている画面の見出し部分のことをさします。目的のタブをクリックすると、クリックしたタブの画面が1番手前に表示されます。

### ダブルクリック

画面上のポインタを目的の位置にあわせて、マウスやタッチパッドなどのボタンを2回続けて素早く押す（クリックする）操作のことです。

参照 → P.39、53、55、59、「本節 クリック」

### データ

文字、画像、音、映像などのパソコンで使用する情報の総称です。

### デスクトップ

Windows<sup>ウィンドウズ</sup>を立ち上げて最初にでる基本画面のことです。

## デバイス

一般的には、フロッピーディスクドライブ、プリンタなどの周辺機器のことです。パソコン内部の電子部品をさす場合もあります。

## 電子メール


ネットワークを利用して特定の相手と文書をやり取りする機能のことです。単に「メール」と呼ぶこともあります。電子メールにデータを添付して、画像やソフトなどを送ることもできます。

## ドライバ

パソコンに接続されている周辺機器などを使うために必要なソフトのことで、「デバイスドライバ」ともいいます。プリンタを接続したときに読み込むプリンタドライバなどがあります。

## ドラッグアンドドロップ

対象にポインタを合わせてタッチパッドやマウスのボタンを押し、押したままポインタを目的の場所まで移動し、ボタンを離すことです。ファイルの保存場所を移動させる場合に使うと、簡単に移動ができ便利です。

 参照 P.39、54、55、59

## な行

### 内蔵

パソコン本体の内部に取り付けられていることをさします。

 参照 「本節 外付け」

## ネットワーク

インターネットやLANなど、複数のパソコンを繋ぐ通信網のことです。

## は行

### バージョン

アプリケーションを改良した回数を表します。一般的には、版の数字が大きいほど新しいものになります。

### ハードウェア

ソフトウェアに対して、パソコン本体や周辺機器など、形のあるものをさします。

## ハードディスク（ドライブ）

HD、HDDとも表記されます。アプリケーションや文書、画像などのファイルを保存しておく装置のことです。パソコン本体内部に取り付けられている内蔵型アイリンク アイドリブライイーチサンキューヨン ユーエスビーと、i.LINK（IEEE1394）コネクタやUSBコネクタなどに接続して使う外付け型があります。

## パスワード

本人であることを確認するための暗証番号のことです。本人しか知らない文字と数字の組み合わせを使用します。

## バックアップ

ファイルやフォルダを誤って削除してしまったり、トラブルで消失してしまった場合に備えて、保存している記憶装置（ハードディスクなど）とは別に、他の記憶装置または記憶メディア（フロッピーディスクやCD-RW、DVD-RAMなど。使用できるメディアはモデルにより異なります）にもあらかじめコピーしておくことです。

 参照 P.92

## ファイアウォール

本来は「防火壁」の意味で、パソコンをインターネットに接続する場合に、外部から不正侵入されないための防御システムのことです。

## ファイル

パソコンで扱う情報を分類してまとめたものの単位のことです。文書、画像、音楽、プログラムなどは、それぞれファイルとしてパソコンに保存します。

## フォーマット

フロッピーディスクやSDカードなどをパソコンで使えるように準備することです。一度使用したものを再フォーマットすると、その中に保存されていた情報はすべて消去されます。

または、表計算やワープロソフトの書式のことや、データの記録方式や保存されたファイルの形式をさします。

## フォルダ

ファイルを保管しておく入れもののことです。フォルダには自分で名前を付けることができます。また、フォルダの中にフォルダを作成することもできます。

## プレインストール

あらかじめソフトが組み込まれていることです。自分でインストールする必要がありません。

---

## プログラム

パソコンを動かすための命令のことです。ソフトウェアとほぼ同じ意味で使われる場合もあります。

## プロバイダ

インターネット・サービス・プロバイダ (ISP) <sup>アイ・エス・ピー</sup> のことです。インターネットの接続の窓口となる会社のことです。


## プロパティ


「性質」「特性」の意味の言葉で、指定されたものの特性をあらわす表示のことです。例えば、「ファイルのプロパティ」には、ファイルの大きさ、作られた日時、作成者などの情報が収められています。

## ヘルプ (オンラインヘルプ)

パソコンの画面上で見ることができる説明書のことです。一般的に、操作方法や困ったときの解決方法などが掲載されています。

## ポインタ

パソコンの画面上に表示される  のことで、タッチパッドやマウスの操作に合わせて動きます。画面上の一点を指示するための目印です。

 参照 P.15、52、58

# ま行


## マウス

パソコンを操作するために使う周辺機器のことです。形がネズミに似ているためこう呼ばれています。

 参照 P.57

## 右クリック

タッチパッドまたはマウスの右ボタンを押すことです。

 参照 P.39、54、59

## メールアドレス (アドレス)

メールをやりとりするための「宛名」のことで、手紙の「住所・氏名」にあたるものです。

## メディア

フロッピーディスクやSDカード、CD-Rなど、「データを書き込むもの」をさします。

## モデム

一般の電話回線（アナログ回線）でインターネットに接続するときに必要な機器で、パソコンのデータ（デジタル信号）を電話回線で送れるようにアナログ信号に変換したり、送られてきたデータをデジタル信号に戻したりします。外付け型、内蔵型、PCカード型などの種類があります。

## や行

### ユーザアカウント

パソコンを使用する人の名前のことです。ユーザアカウントを個別に登録することで、個人ごとの環境を設定することができ、1台のパソコンを複数の人で使い分けるときに便利です。


## ら行

### ライセンス

ウィンドウズ Windowsなどのシステムや、ソフトウェアを使用する権利のことです。

### ログイン/ログオン

ウィンドウズ Windowsの使用を開始することです。  
または、ネットワークに接続することをさす場合もあります。

 参照 「本節 ログオフ/ログアウト」

### ログオフ/ログアウト

ウィンドウズ Windowsの使用を終了することです。  
または、ネットワークとの接続を終了することをさす場合もあります。

 参照 「本節 ログイン/ログオン」







